

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和2年7月27日

東広島市長 高垣 廣徳

1 入札に付する事項

(1) 物品・委託役務の名称	東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
(2) 物品・委託役務管理番号	18020038
(3) 物品委託役務内容	東広島浄化センターの再利用棟搬入室入口、スカム処理棟北入口及び東入口の鋼製扉の取替、補強及び扉枠塗装
(4) 納入・履行期間	契約締結日の翌日から令和2年12月25日まで
(5) 納入・履行（就業）場所	東広島浄化センター
(6) 予定価格	非公表
(7) 最低制限価格	なし
(8) 入札方式	一般競争入札
(9) 入札区分	紙入札
(10) 使用する契約約款	修繕請負契約約款
(11) 契約種別	総価契約
(12) 収入印紙	要

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	平成29年1月1日～平成32年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	修繕>備品・施設<小規模>修繕 建築類
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年8月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

なし

4 日程等

手続き等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	令和2年7月27日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	令和2年7月27日～ 令和2年8月19日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無：無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係）により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	令和2年7月27日～ 令和2年8月3日 (午前8時30分～午後5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 下水道部 下水道施設課（発注担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館7階） 電話番号 082-420-0403 /ファックス番号 082-420-0404 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	令和2年8月6日～ 令和2年8月19日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	令和2年8月17日～ 令和2年8月18日 (午前9時00分～午後5時00分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	令和2年8月19日 午前11時00分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場ですぐの入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類 (○印)	備考
ア 入札参加資格確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕仕様書

- 1 修繕名称 東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
- 2 履行場所 東広島浄化センター（東広島市西条町田口10100-1）
- 3 履行期間 契約締結日の翌日から令和2年12月25日まで
- 4 修繕概要
 - (1) 東広島浄化センターの再利用棟搬入室入口の鋼製両開き扉の補修及び扉、枠の塗装
 - (2) 東広島浄化センターのスカム処理棟北入口の鋼製片開き扉の取替え及び補強、枠の塗装
 - (3) 東広島浄化センターのスカム処理棟東入口の鋼製両開き扉の取替え及び補強、枠の塗装
- 5 使用材料、数量等
別紙1「東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕数量等明細書」のとおり。
- 6 作業位置図
別紙2「図面」のとおり。
- 7 使用材料の仕様及び作業上の注意等
 - (1) 使用材料に添付の取扱説明書等に記載のない事項については、国土交通省官庁営繕部が制定した平成31年度版公共建築工事標準仕様書（建築工事編）に定めるところによる。
 - (2) 別紙1に記載した参考型式以外の機材を使用するときは、参考型式と同等以上の品質・性能を有することを示す書類を発注者に提出し、事前に承認を得ること。
 - (3) 本修繕は、関係する法令等を遵守して実施すること。
- 8 事前見学等
修繕箇所の事前確認は、事前に申し出た上で、令和2年7月31日までに発注者が認めた時間帯において見学を認めることとする。ただし、現場での口頭による質疑応答は認めないため、質問がある場合は入札公告に定めるところにより、所定の期日までに提出することとする。
(質問書提出期限：令和2年8月3日)
- 9 その他
 - (1) 本修繕の実施に際し、受注者は履行場所の施設の運営に影響が出ないよう配慮すること。
 - (2) 本修繕の実施期間中、履行場所の施設利用者及び周辺住民の安全に十分配慮すること。
 - (3) 本修繕の作業日程は、あらかじめ発注者と協議すること。

- (4) 受注者は、本修繕の実施にあたり修繕請負契約約款（以下「約款」という。）第11条により修繕実施責任者を定めて発注者に通知すること。
- (5) 本修繕では、作業員の安全に十分配慮すること。
- (6) 本修繕において必要となる電気、水道用水は履行場所にある設備を使用できるものとする。
- (7) 本修繕の実施にあたっては、原材料の包装紙等を散在させることのないよう配慮し、衛生的な作業環境の維持に努めること。また、火気の取扱に注意すること。
- (8) 本修繕にあたり交換する等により取り外された部品等については、発注者の指示のあったものを除いて受注者の責任において適切に処分すること。
- (9) 修繕の各実施段階において、作業前・作業後の写真撮影を行い、作業記録として修繕完了後に提出すること。ただし、発注者が指示した場合は本修繕の完了前であっても写真の提出に応じること。
- (10) 本修繕に係る契約不適合責任は約款に定めるとおりとし、修繕に関わる製品等のメーカー保証書を提出すること。
- (11) 本修繕にあたり、建物又は備品等を損傷したときは、受注者の責任と負担により復旧すること。
- (12) 本修繕の実施中に受注者の責めに帰すべき事由により、修繕を継続できなくなったときは、速やかに作業を中止して発注者に報告の上、発注者の指示のもと復旧すること。
- (13) 発注者は、東広島市物品の調達等に係る契約における暴力団等の排除に関する要綱（平成21年東広島市訓令第47号。（以下「暴力団排除要綱」という。））に定める事項を遵守した履行管理を行うので、受注者は、暴力団排除要綱第5条に定める不当介入を受ける等の事態となったときは、速やかに発注者に報告すること。
- (14) 本修繕に際し、本修繕関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危機並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること。
- (15) その他、本修繕に関して疑義が生じた場合には、双方協議のうえ決定する。

10 問い合わせ先

(1) 発注担当課

東広島市 下水道部 下水道施設課 施設係

電話 082-420-0403

FAX 082-420-0404

(2) 修繕対象施設

(施設名) 東広島浄化センター

(所在地) 東広島市西条町田口10100-1

(電話) 082-425-2281 ※原則、問合せ等は上記の発注担当課にすること

東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕数量等明細書
 修繕費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接修繕費				
建築修繕	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
修繕価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
修繕費	1	式		

建築修繕 別紙明細

改修修繕		鋼製建具改修			改修	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製両開扉取替		1	式			別紙 00-0003
鋼製両開扉	W1600×H2000 フランス落し錠(上下)付	1	枚			
錆止塗装(扉)	JASS18M-109	1	式			
ドアクローザー トッパー無	パラレル型	2	個			
フラットバー枠 (丁番取付用)	SUSHL材4×50、H2000	2	個			
縦枠ステンレスカ バー曲物	t=1.5、H=800	2	枚			
扉面材ステンレス ジョイント(両面)	t=2.0、W800×H800	2	枚			
取付工費		1	式			
運搬費		1	式			
計						

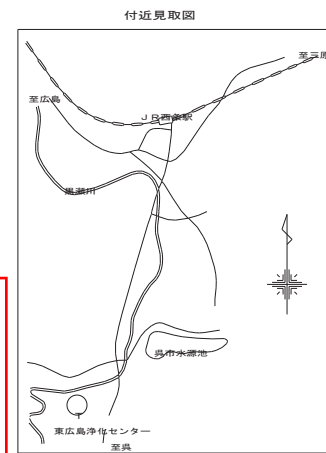
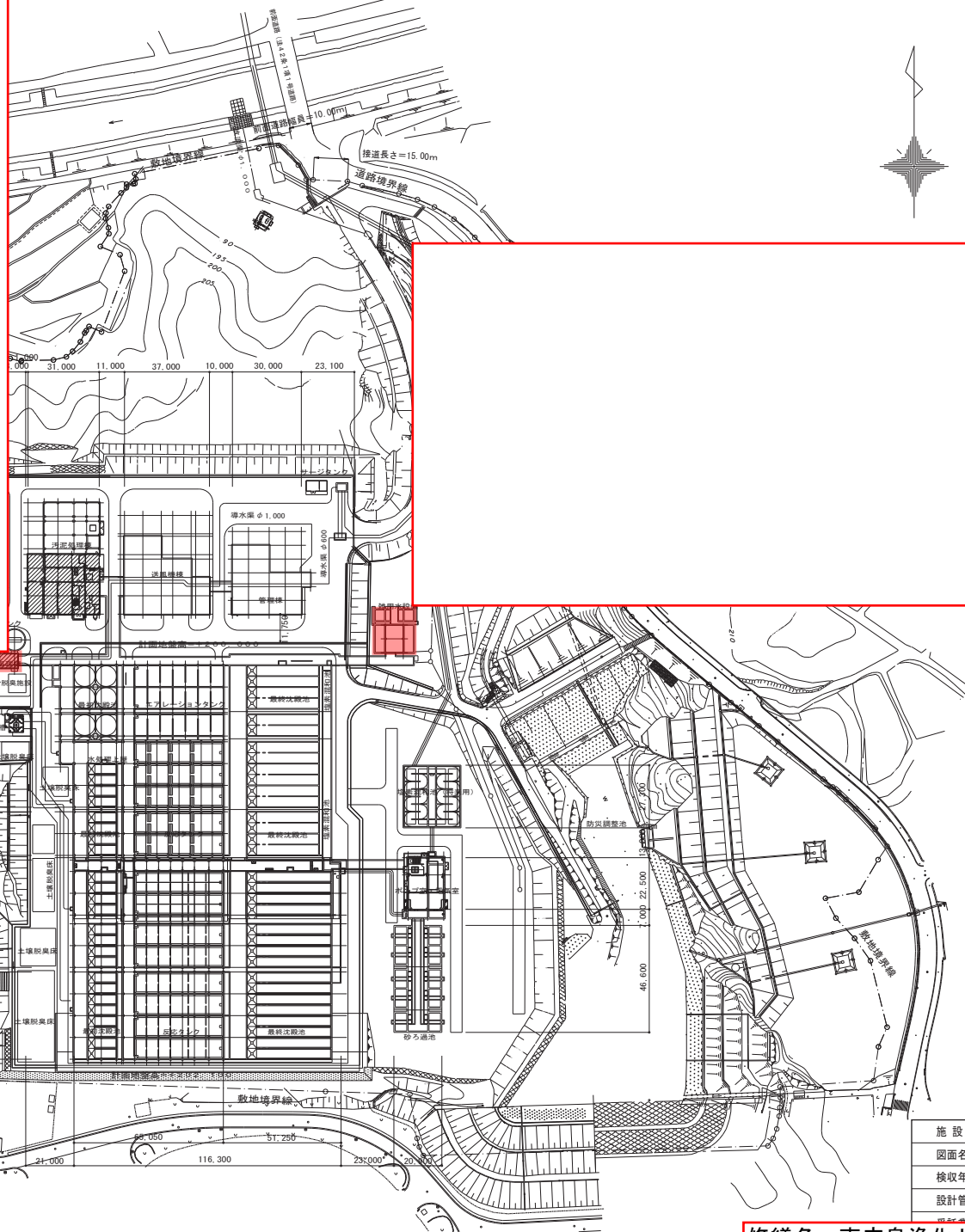
建築修繕 別紙明細

改修修繕		鋼製建具改修			塗装	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
両開きフラッシュ 戸	既設枠、扉共塗替え	1	式			別紙 00-0004
下地調整	W=2000、H=2700、枠幅100	1	か所			
エポキシ錆止め塗 料塗り		1	か所			
ウレタン樹脂塗料 塗り		1	か所			
計						
片開きフラッシュ 戸	既設枠塗替え	1	式			別紙 00-0005
下地調整	W=800、H=2000、枠幅100	1	か所			
エポキシ錆止め塗 料塗り		1	か所			
ウレタン樹脂塗料 塗り		1	か所			
計						



1/25000
900m

東広島市東広島浄化センター 一般平面図 S=1/1000



—○— 敷地境界線
 ▨ 今回対象施設

施設名	東広島市東広島浄化センター		
図面名称	一般平面図	縮尺	1/100
検収年月	平成 28 年 3 月	図面種別コード	Z104
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	0-02-1758-J01

修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
 図面名：配置図(参考図) 図番：2/12

Main project specification document for '東広島浄化センター再利...'. It contains detailed technical requirements and specifications across various construction categories, including roof tiles, steel structures, wood materials, and fasteners. Each section includes descriptive text, tables of materials and quantities, and references to specific standards or codes.

東広島浄化センター建設工事
工事名
図面名称

外部仕上表

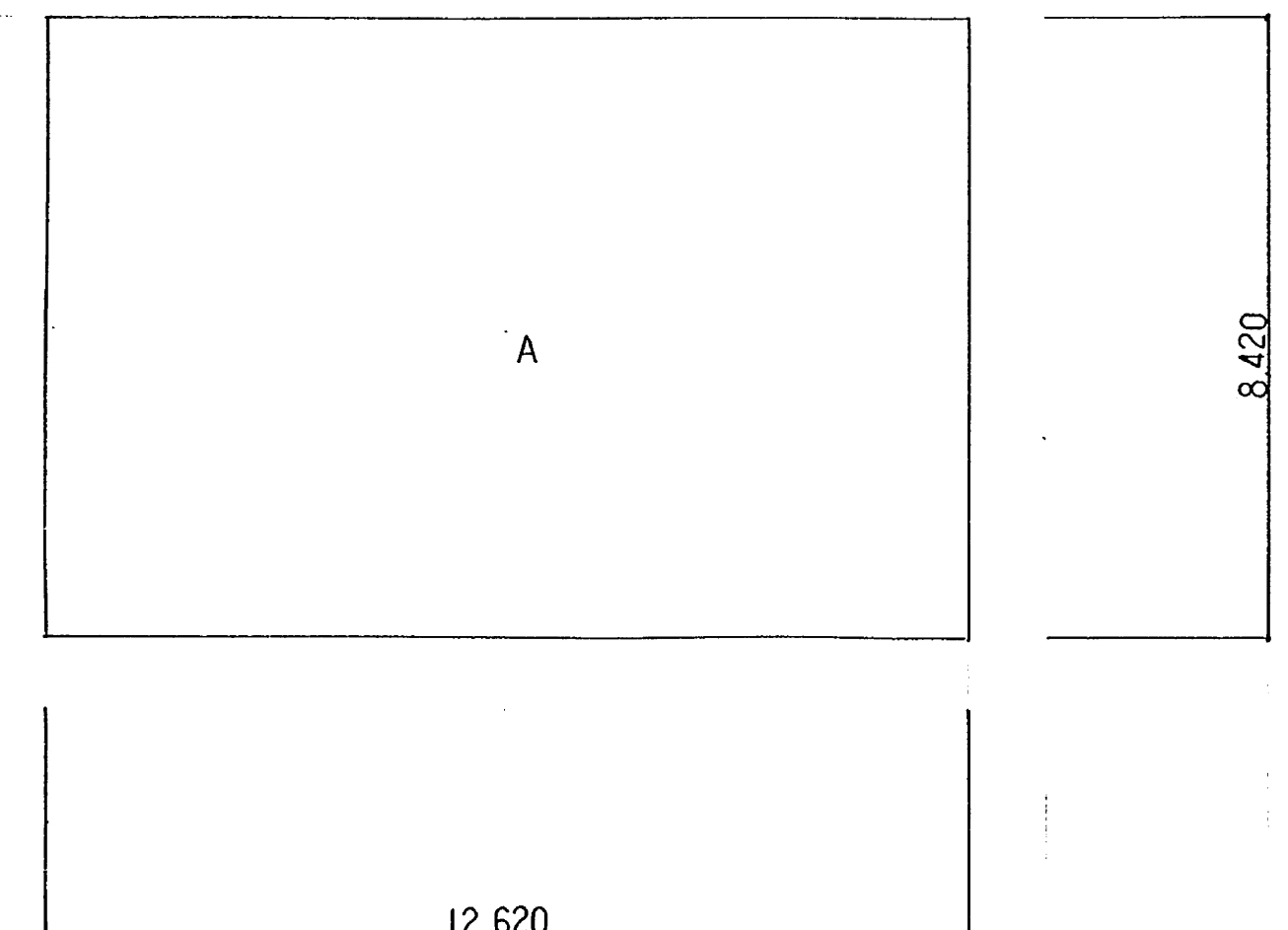
床	腰壁	壁	屋根	庇			備考	外部付属物	凡 例	
				上 端	は ら	下 端			①	②
コンクリート（土本） 階段 モルタル ノンスリップタイル	モルタル H=GL+500	コンクリート打放し(B) 視座模様吹付	無筋コンクリートニマシ2(A) ⑨ 90 ポリエチレンフィルム ⑩ 0.15 アスファルト防水層 A-1 コンクリート（土本）(B) 伊路目地 E22941 25×70	防水モルタル	コンクリート打放し(B) 視座模様吹付	コンクリート打放し(C)		ル-フレイン 複列ル-フレイン 100 ^φ (5-32-1) 樋 配管用 鋼管 125 ^φ (5-32-1) O.P. くつ返し流し(8-23-1) 仕上 (コンクリート打放し面 耐酸塗料塗 モルタル 耐酸モルタル	① 部分詳細図番号 ② 建築標準詳細図番号(建築標準) ③ 建築標準図(詳細)(案) 標準日本建築 ④ アラント電気工事 ⑤ プラント機械工事	打 増 外壁打増厚 ③30 コーキング(C) 特記なきはヨリ 10×7

内部仕上表

室名	床	床	巾木	腰壁	壁	天井	梁	天井高	面積	付属物	備考
注入機室	コンクリート（土本）	耐酸モルタル ⑭		モルタル 耐酸塗料(柱型床) H=700 ⑮	コンクリート打放し(C)	木目セメント板 ②5 打込み アクリルリシン吹付	コンクリート打放し(C)	直 天			柱型 コンクリート打放し(C)
電気室	無筋コンクリート ③ 300 ⑥	モルタル 床用塗料 ⑥	モルタル 床用塗料 H=100 ⑥	モルタル H=2.350	コンクリート打放し(C)	木目セメント板 ②5 打込み アクリルリシン吹付	コンクリート打放し(C)	直 天			柱型 コンクリート打放し(C)
搬入室	コンクリート（土本）	モルタル 床用塗料	モルタル 床用塗料 H=100	モルタル H=2.350	コンクリート打放し(C)	木目セメント板 ②5 打込み アクリルリシン吹付	コンクリート打放し(C)	直 天		1TON吊りストレーラ	
階段室	コンクリート（土本）	モルタル	モルタル H=100		コンクリート打放し(C)	木目セメント板 ②5 打込み アクリルリシン吹付	コンクリート打放し(C)	直 天			柱型 コンクリート打放し(C)

面積表 1/100

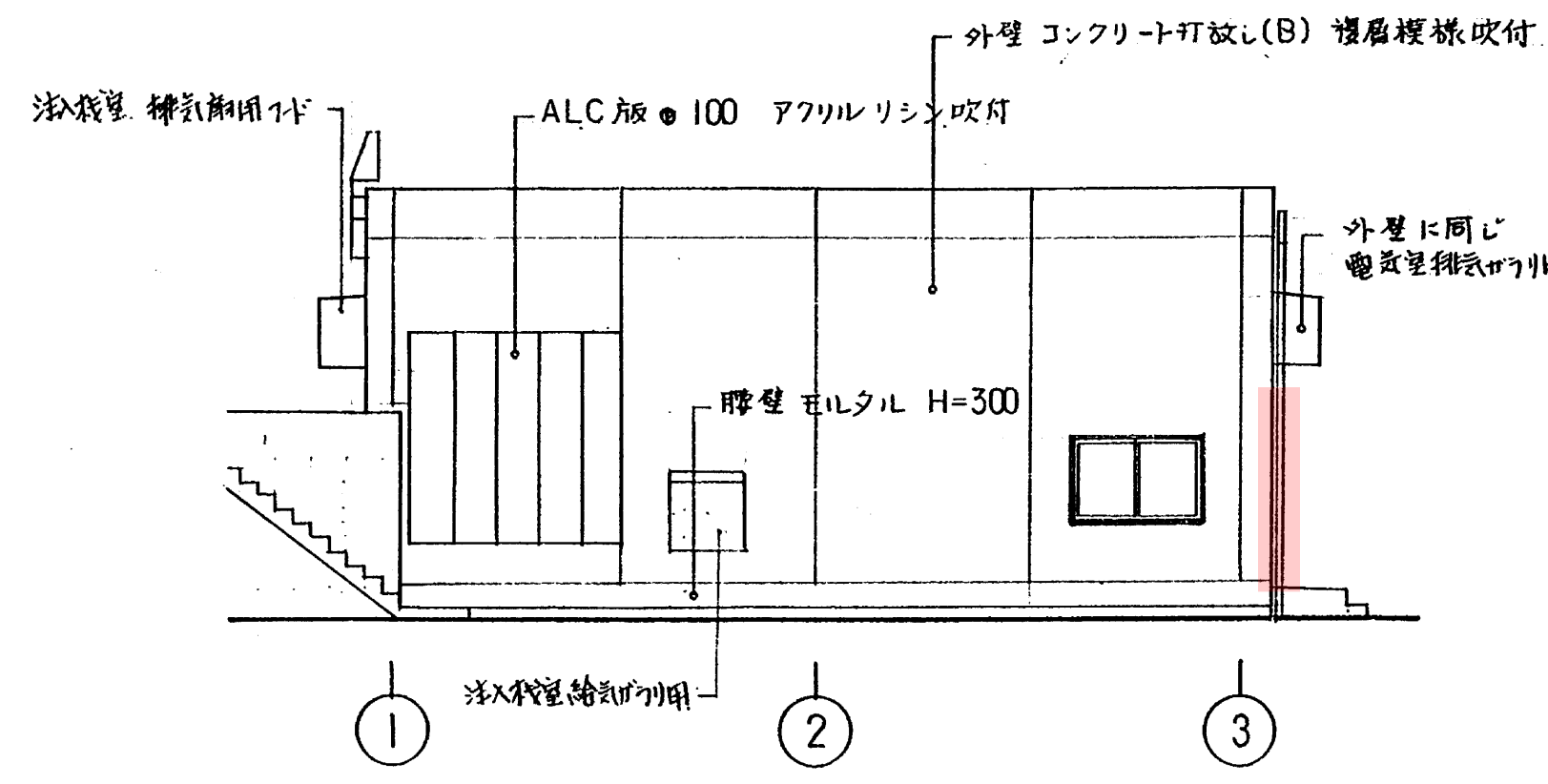
注) 外部公開、開口部、内部採光、出開部等。
図本(1/100) と 合 意 二 七



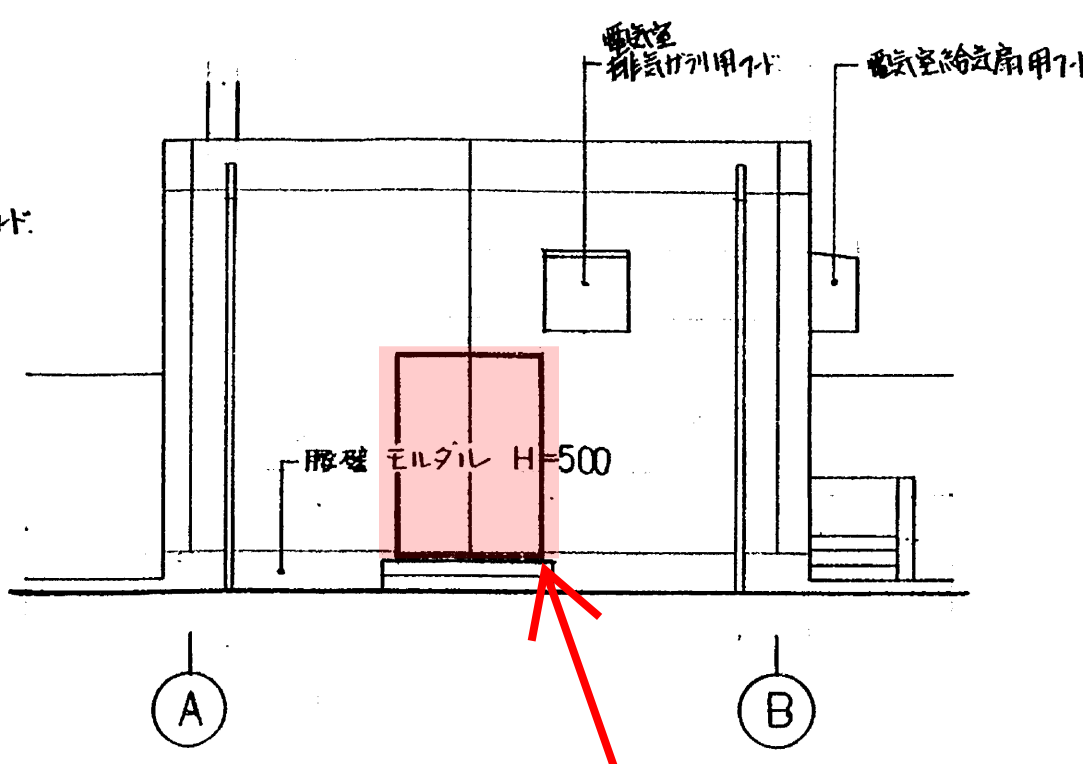
A	12.62 × 8.42 = 106.26
床面積	106.26 M ²
建築面積	106.26 M ²

日本水道コンサルタント共同企業体 ウキター・エンジニアリング	
主任技術者	担 当 者
馬淵敏治	酒井悟志

工事名	東広島浄化センター建設工事
図面名称	仕上表面積表 1/100
日本下水道事業団	マイクログ 図面番号

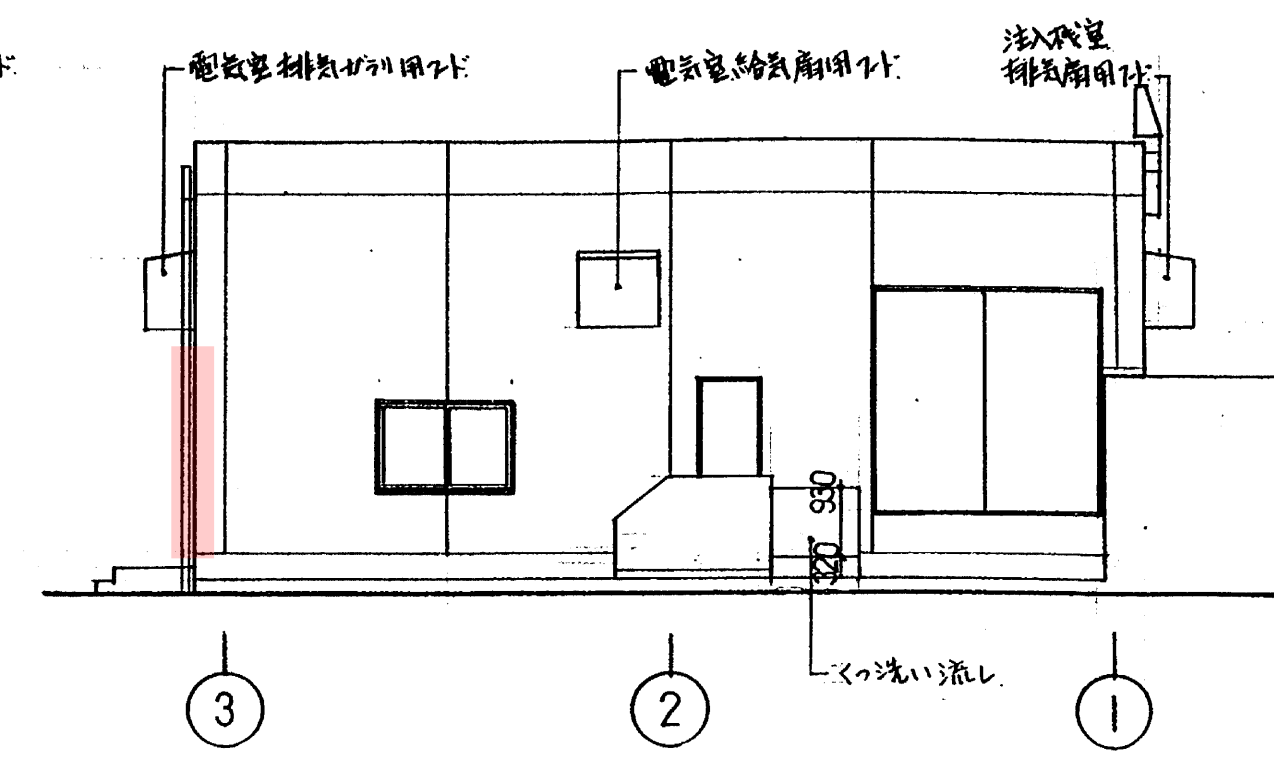


西立面図 1/100

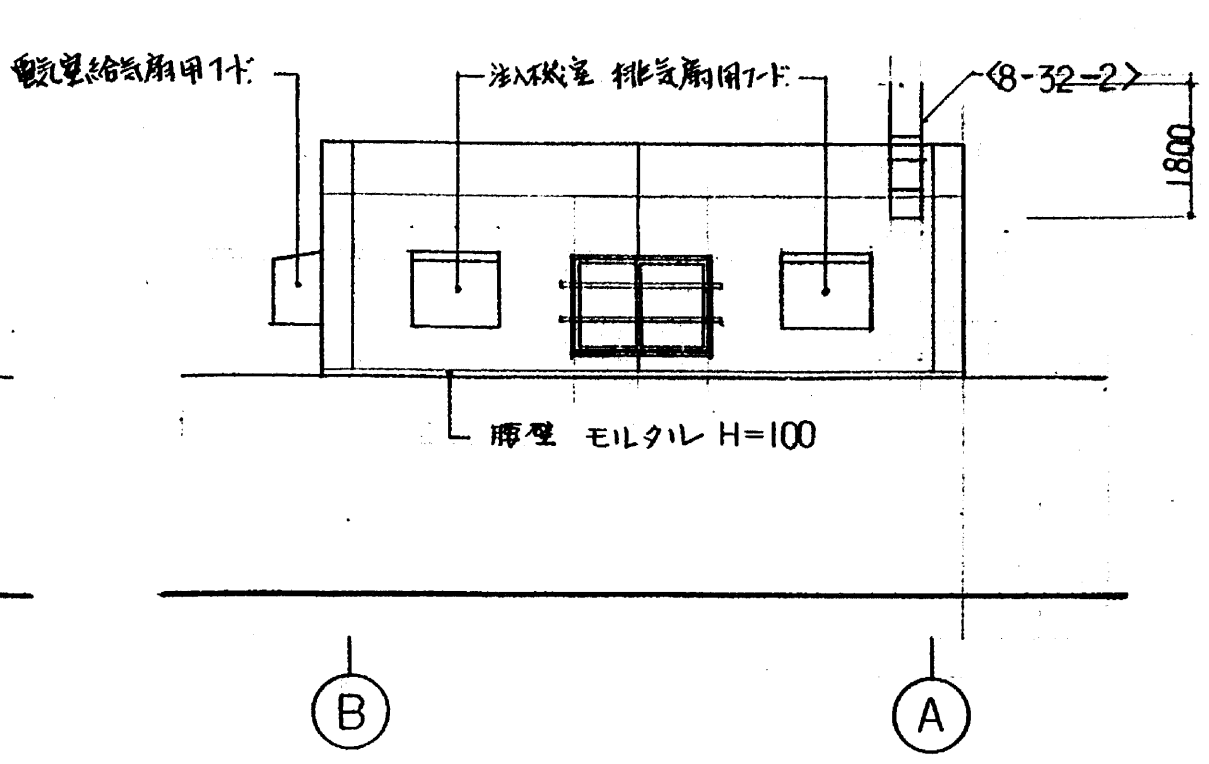


南立面図 1/100

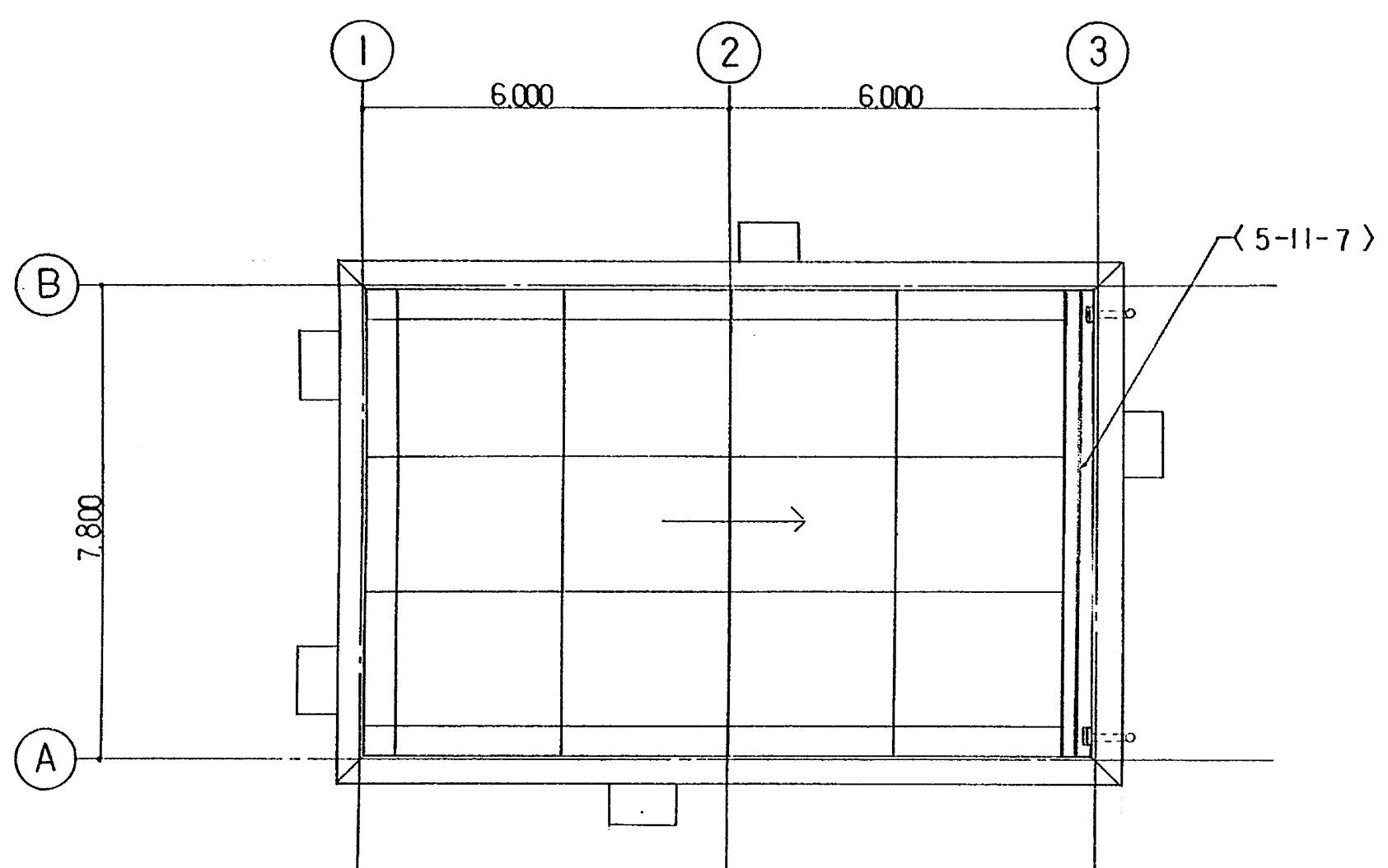
再利用棟搬入口
鋼製両開き扉
補修及び扉枠塗装



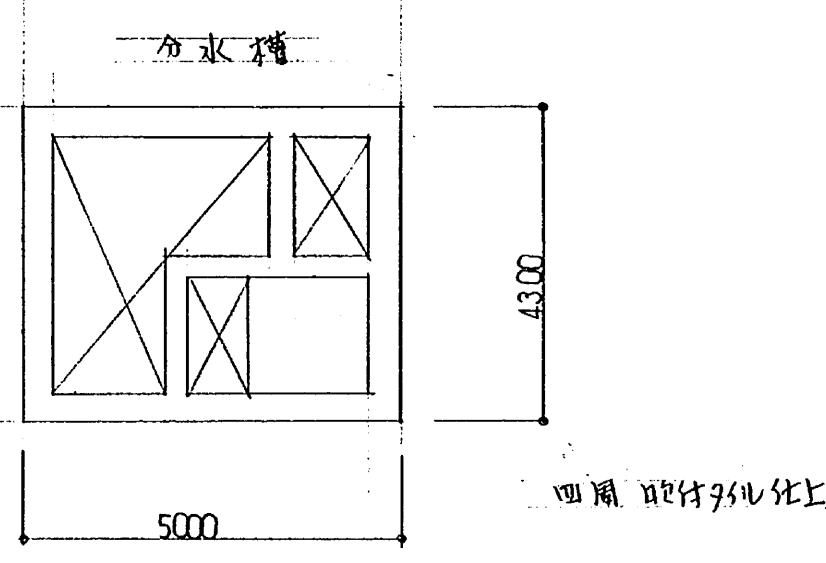
東立面図 1/100



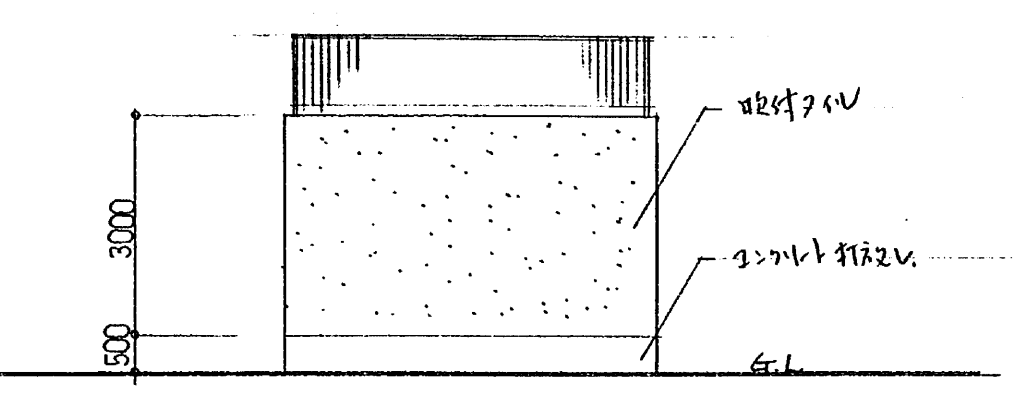
北立面図 1/100



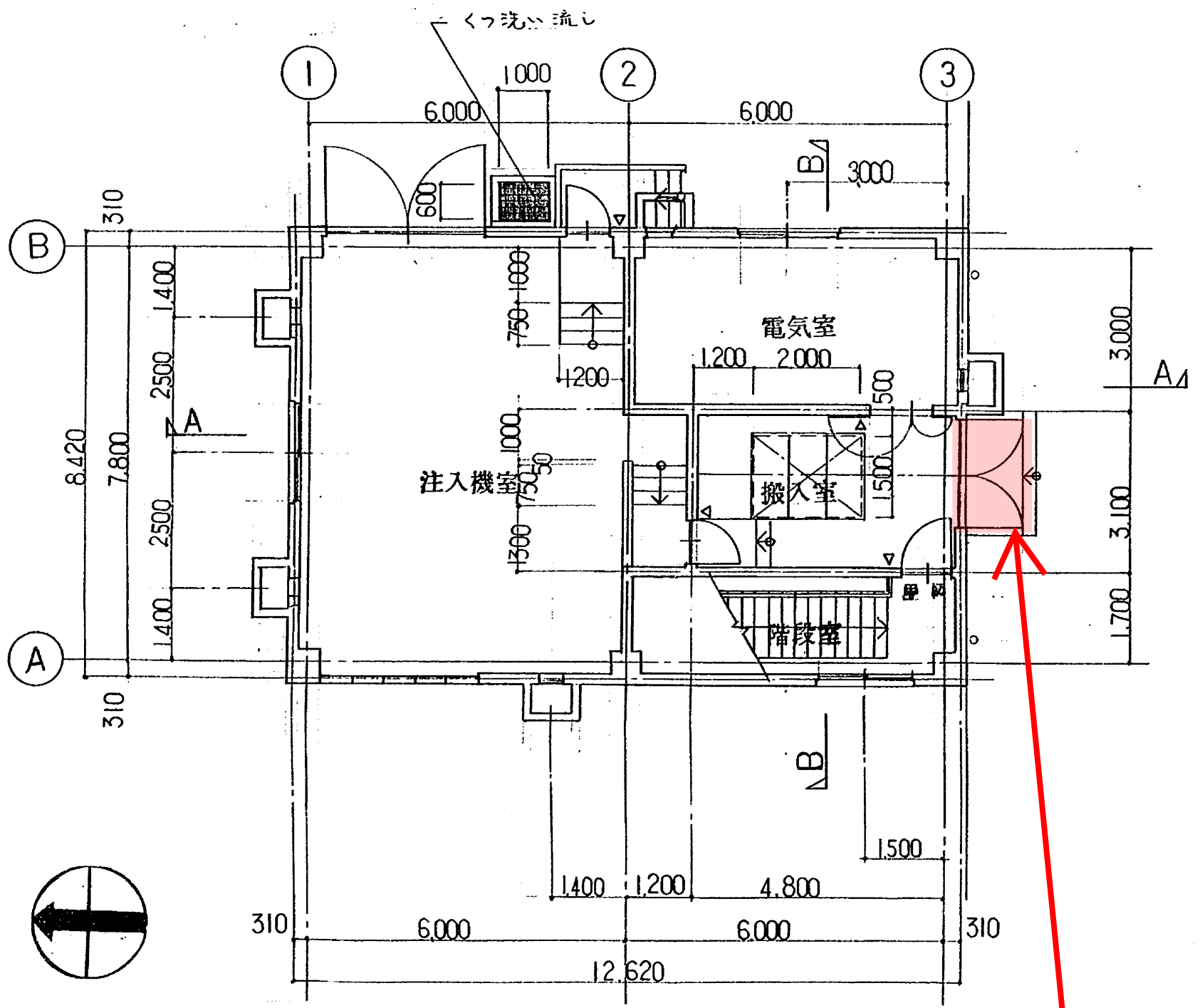
R階平面図 1/100



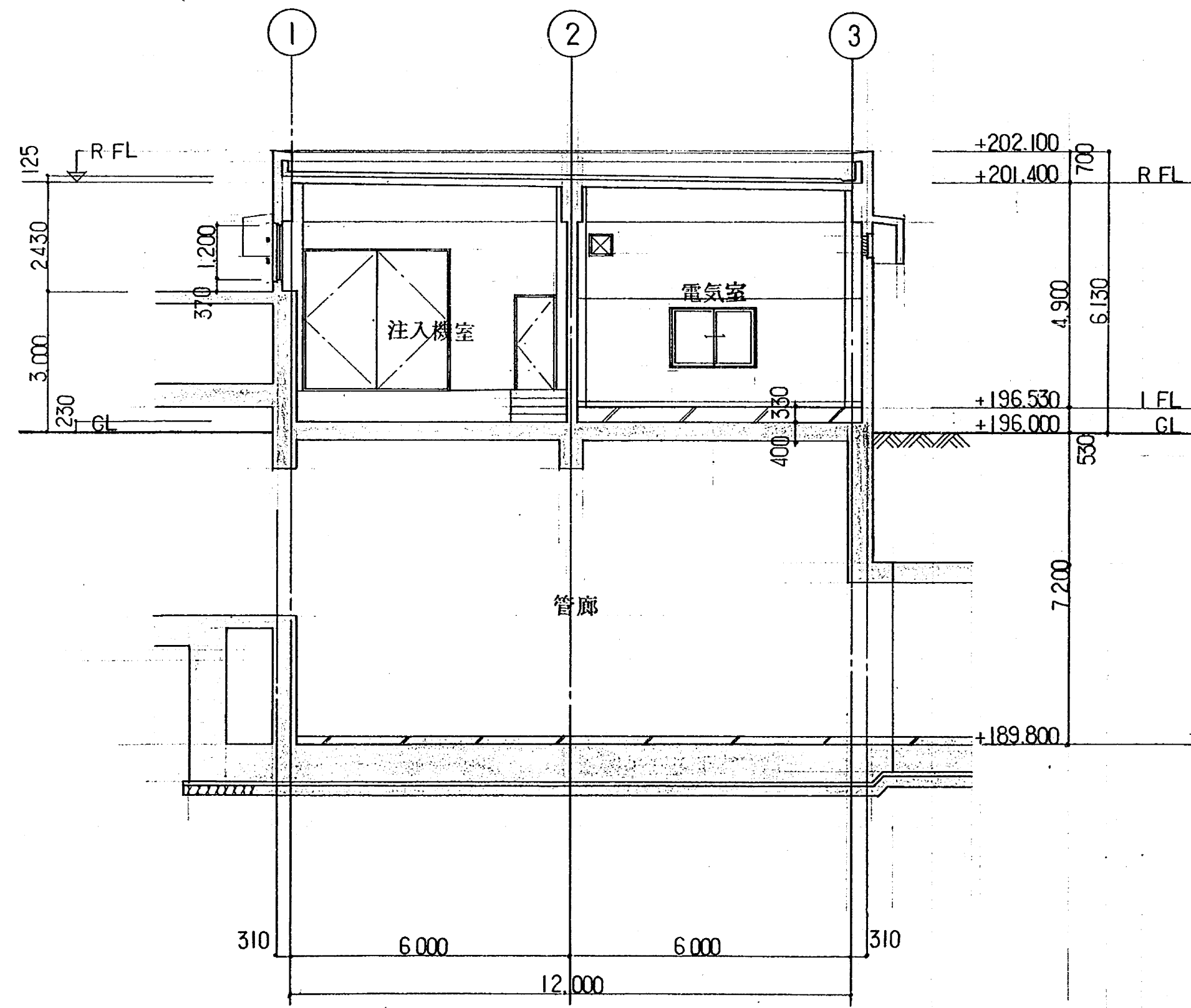
再利用棟搬入口



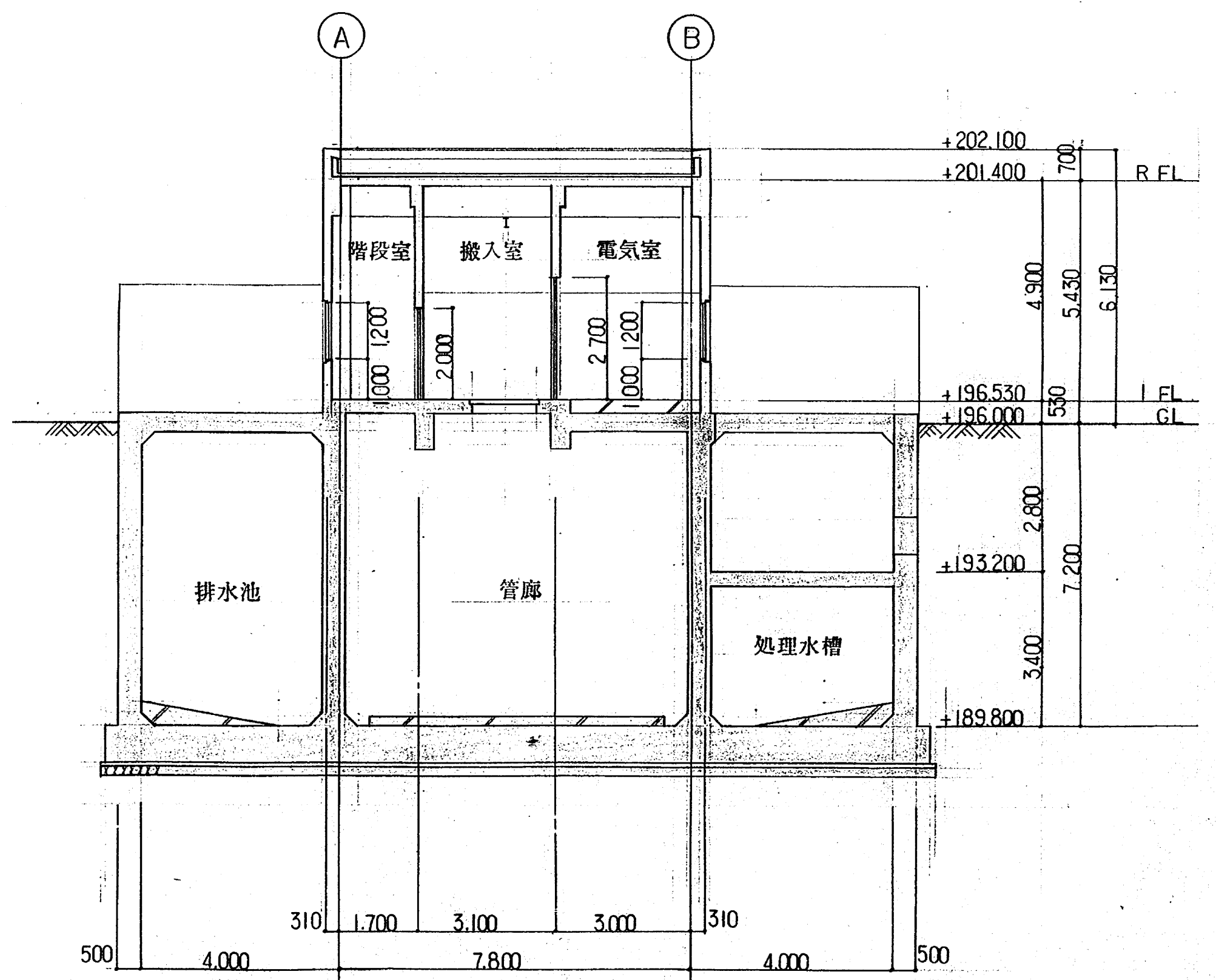
再利用棟搬入口



1階平面図 1/100



A-A断面図 1/100



B-B断面図 1/100

再利用棟搬入口
鋼製両開き扉
補修及び扉枠塗装

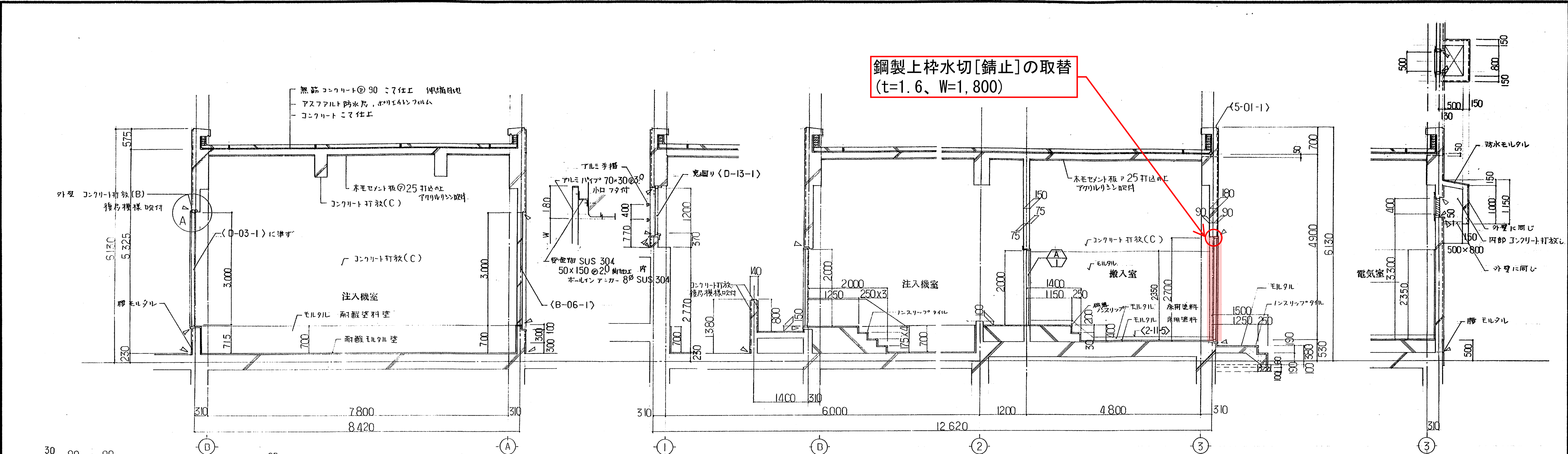
日本水道コンサルタント ウォーター・エンジニアリング 共同企業体	
主任技術者	担当者
馬淵敏治	酒井信志

* △ - 壁名を明示。
* 着色部は土工事を示す。

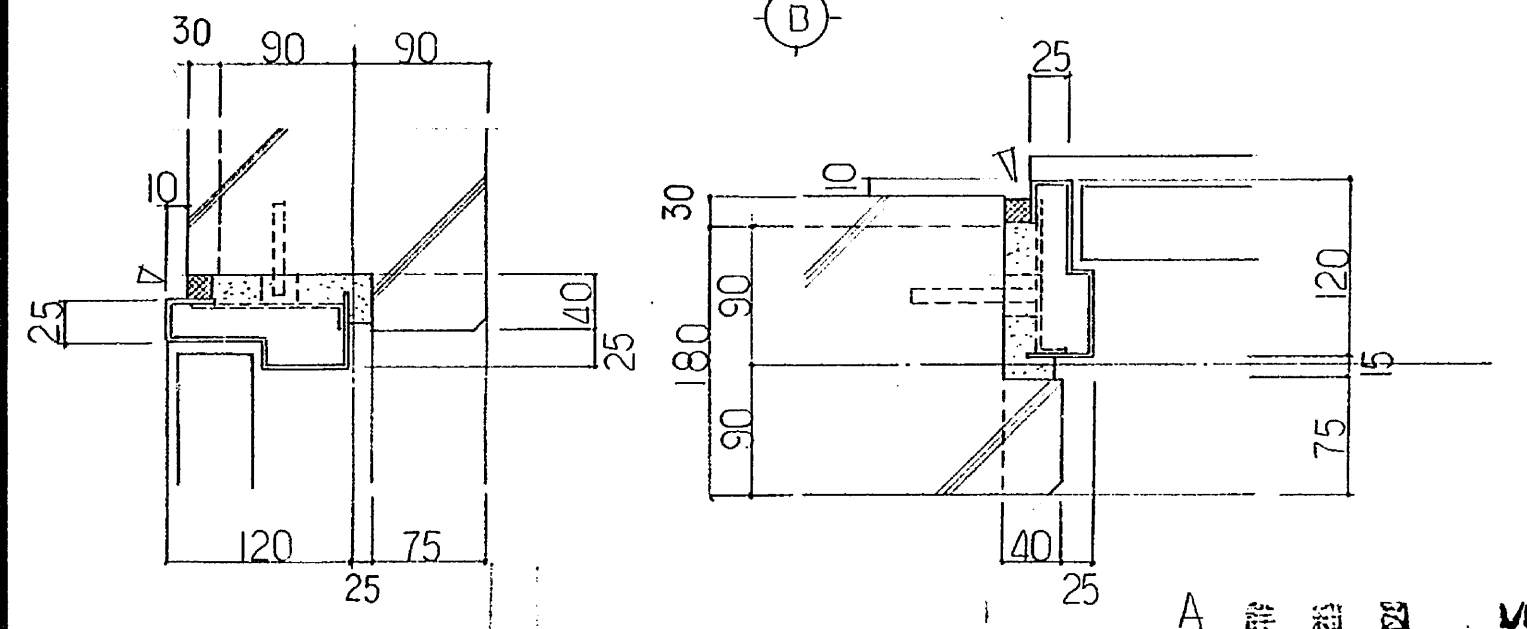
工事名	東広島浄化センター建設工事
図面名称	立面図・平面図・断面図
縮尺	1/100

修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
図面名：再利用棟 平面図・立面図(参考図) 図番：5/12

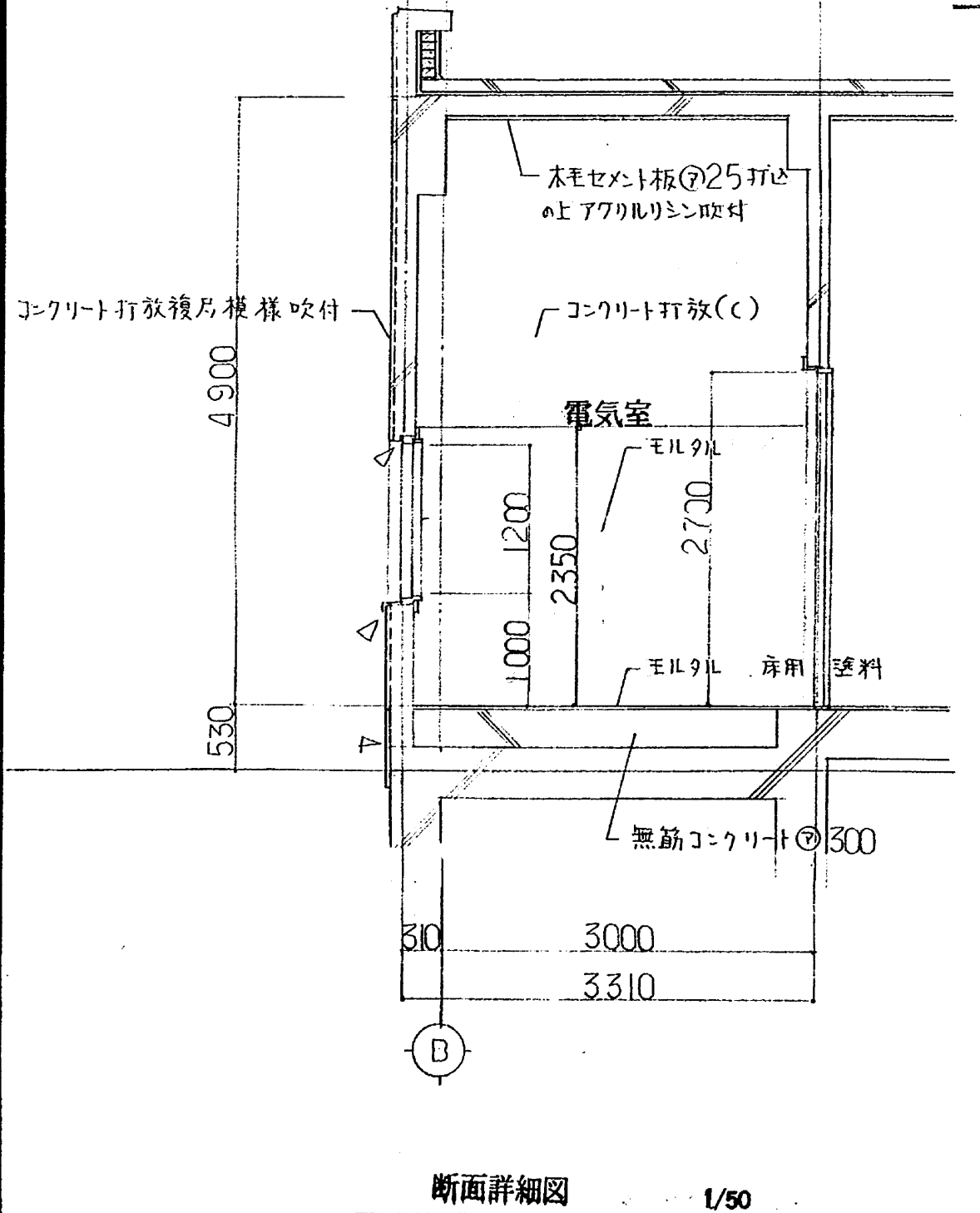
鋼製上枠水切[錆止]の取替
(t=1.6、W=1,800)



矩計図 1/50



A 詳細図 1/5



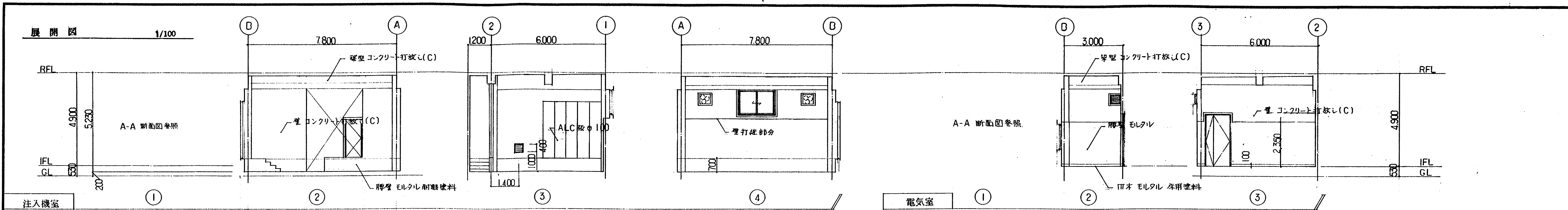
断面詳細図 1/50

A-1 内部扉枠 1:50	A-2 換気扇枠 1:5	A-3 マシンハッチ 1:10 20	A-4 外部階段 1:30
<p>特記なき限り <4-21-1> <4-31-7> に準ず</p>		<p>設計荷重 500 kg/m²</p> <p>※全断面を2点断面で示す。</p>	

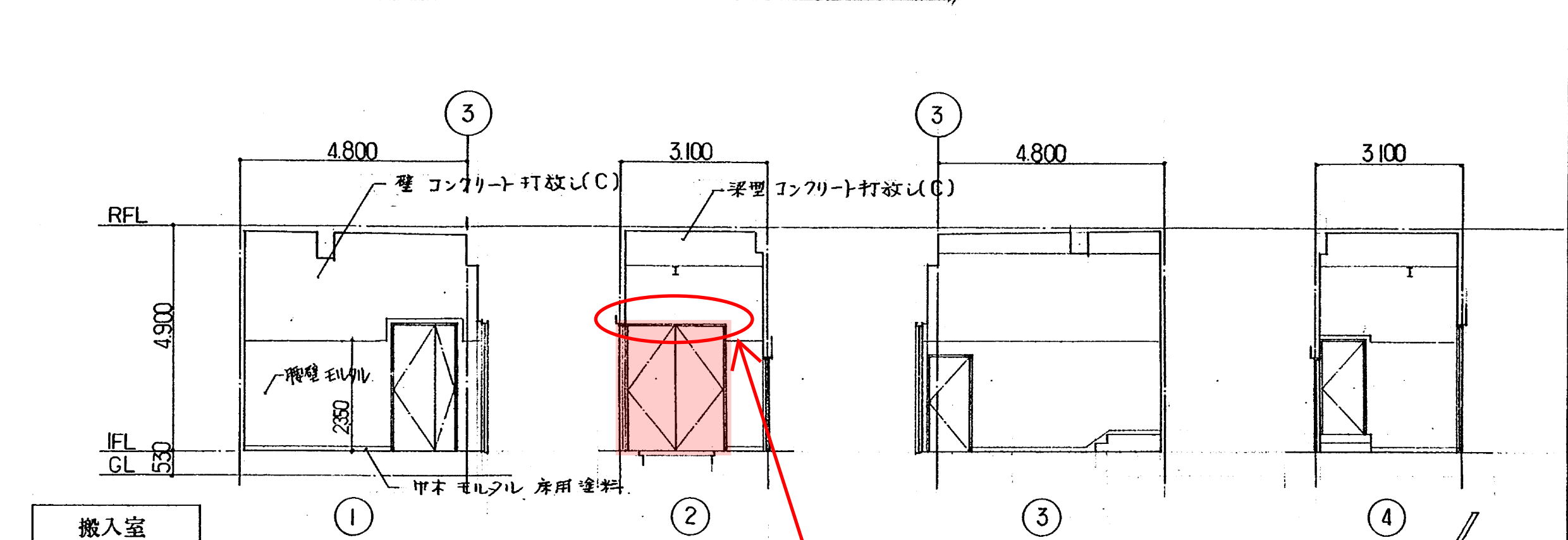
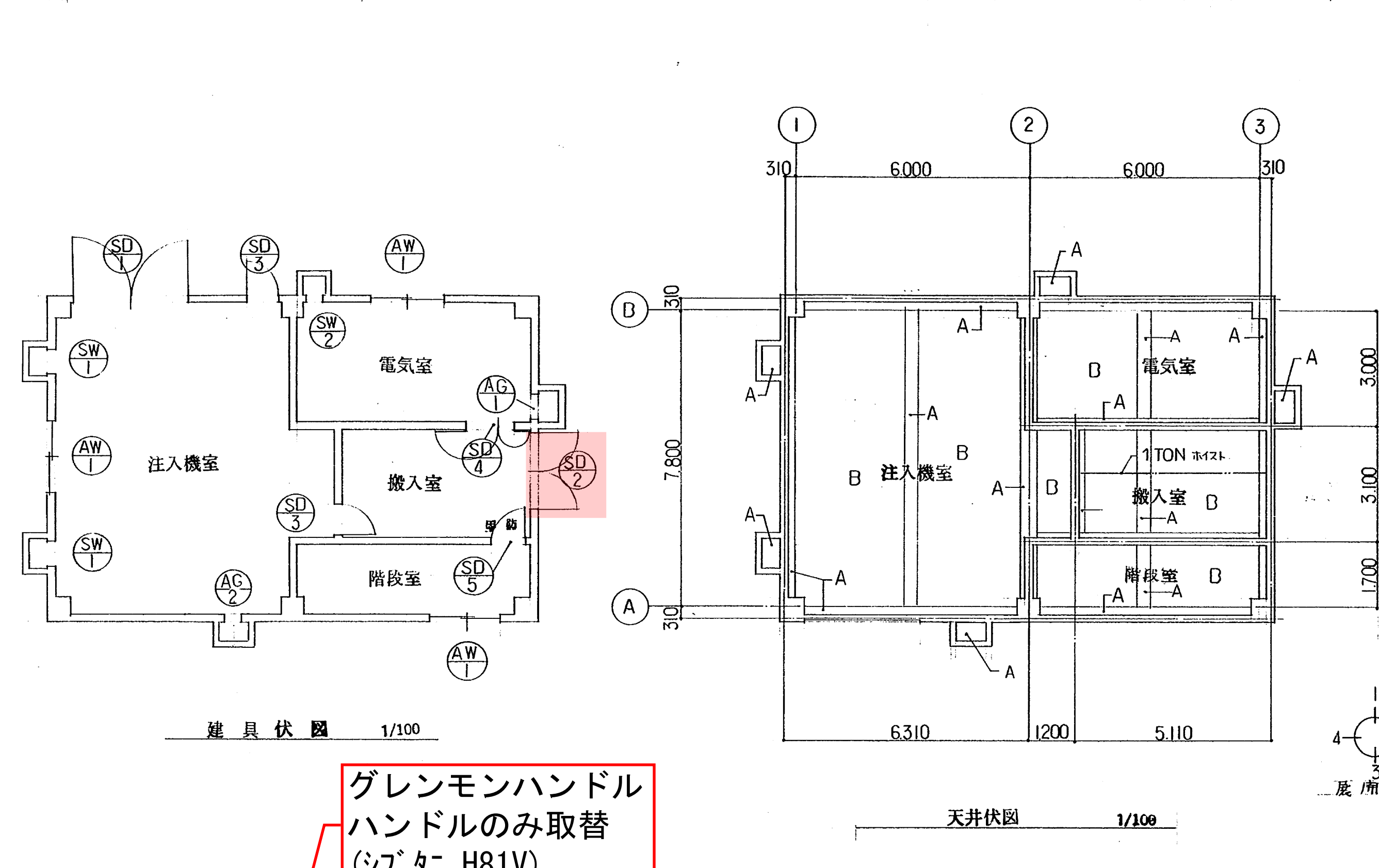
日本水道コンサルタント ウォーター・エンジニアリング 共同企業体	
主任技術者	担当者
馬淵 敏治	酒井 悟志

工事名 東広島浄化センター建設工事		縮尺 1/50
図面名称	矩計図 断面詳細図 部分詳細図	1/2 1/5 1/20 1/30
日本下水道事業団		マイクログラフ 図面番号

修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
図面名：再利用棟 断面図(参考図) 図番：6/12



ガラリ	くろすり(ステンレスSUS304 2.0)
I型	I型
開口率 30%	
II型	II型
開口率 30%	
III型	III型
開口率 30~40%	



腐食による膨張部の切削(ドア、枠共)
 スチール製カバー曲物[錆止]の設置
 (t=1.6、w=900×2組)
 ※設置後、干渉なく開閉可能か確認すること

凡例表	
A	コンクリート打放し(C)
B	木モメント板φ25打込、カウリング取付

グレンモンハンドル
 ハンドルのみ取替
 (ｼﾌﾞﾀ= H81V)

符号	名称	仕様	数量	場所
SD1	両開きフラッシュ戸	I	1	注入機室
SD2	両開きフラッシュ戸	I	1	搬入室
SD3	片開きフラッシュ戸	2	2	注入機室
SD4	親子開きフラッシュ戸	I	1	搬入室
SD5	片開きフラッシュ戸	I	1	搬入室
SW1	換気扇	2	2	注入機室
SW2	防臭扇	1	1	電気室
AG1	アルミ製固定ガラリ	各1	1	注入機室 電気室
AW1	アルミ製引違い窓	3	3	電気室 注入機室 階段室

場所	建具	仕様	数量
注入機室	両開きフラッシュ戸	I	1
搬入室	両開きフラッシュ戸	I	1
注入機室	片開きフラッシュ戸	2	2
搬入室	親子開きフラッシュ戸	I	1
搬入室	片開きフラッシュ戸	I	1
注入機室	換気扇	2	2
電気室	防臭扇	1	1
注入機室 電気室	アルミ製固定ガラリ	各1	1
電気室 注入機室 階段室	アルミ製引違い窓	3	3

建具	仕様	数量	取替
両開きフラッシュ戸	I	1	1
両開きフラッシュ戸	I	1	1
片開きフラッシュ戸	2	2	2
親子開きフラッシュ戸	I	1	1
片開きフラッシュ戸	I	1	1
換気扇	2	2	2
防臭扇	1	1	1
アルミ製固定ガラリ	各1	1	1
アルミ製引違い窓	3	3	3

取替(ｼﾌﾞﾀ)×2個

塗装: 扉, 枠共塗替え

日本水道コンサルタント共同企業体
 主任技術者 馬淵敏治
 担当者 酒井悟志

共通事項
 ・建具召合せ部
 両開き親子開きフラッシュ戸の召合せ部は定規線又は合じりとする。
 ・建具金物
 ①枚物はステンレスSUS304とし腐蝕防止の承諾を付けて、
 樹脂製クロムメッキアルミニウム合金又は亜鉛めっきダイカストを
 使用してもよい。

SD 鋁製戸
 AW アルミニウム製窓
 AG アルミニウム製固定ガラリ

DC ドアチェック
 R 既製建具

工事名 東広島浄化センター建設工事
 図面名称 展開図 天井伏図 建具表
 1/100 1/50

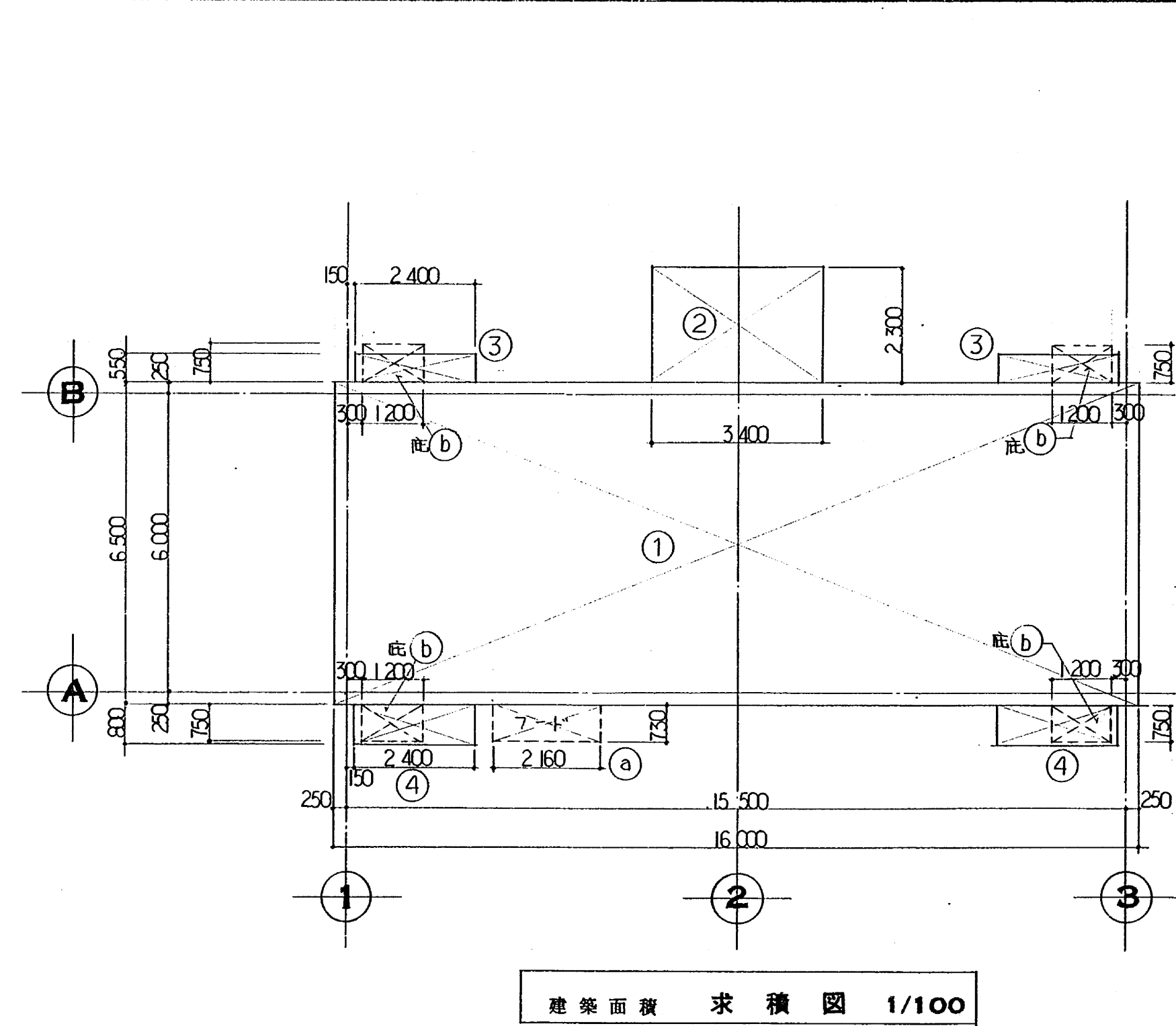
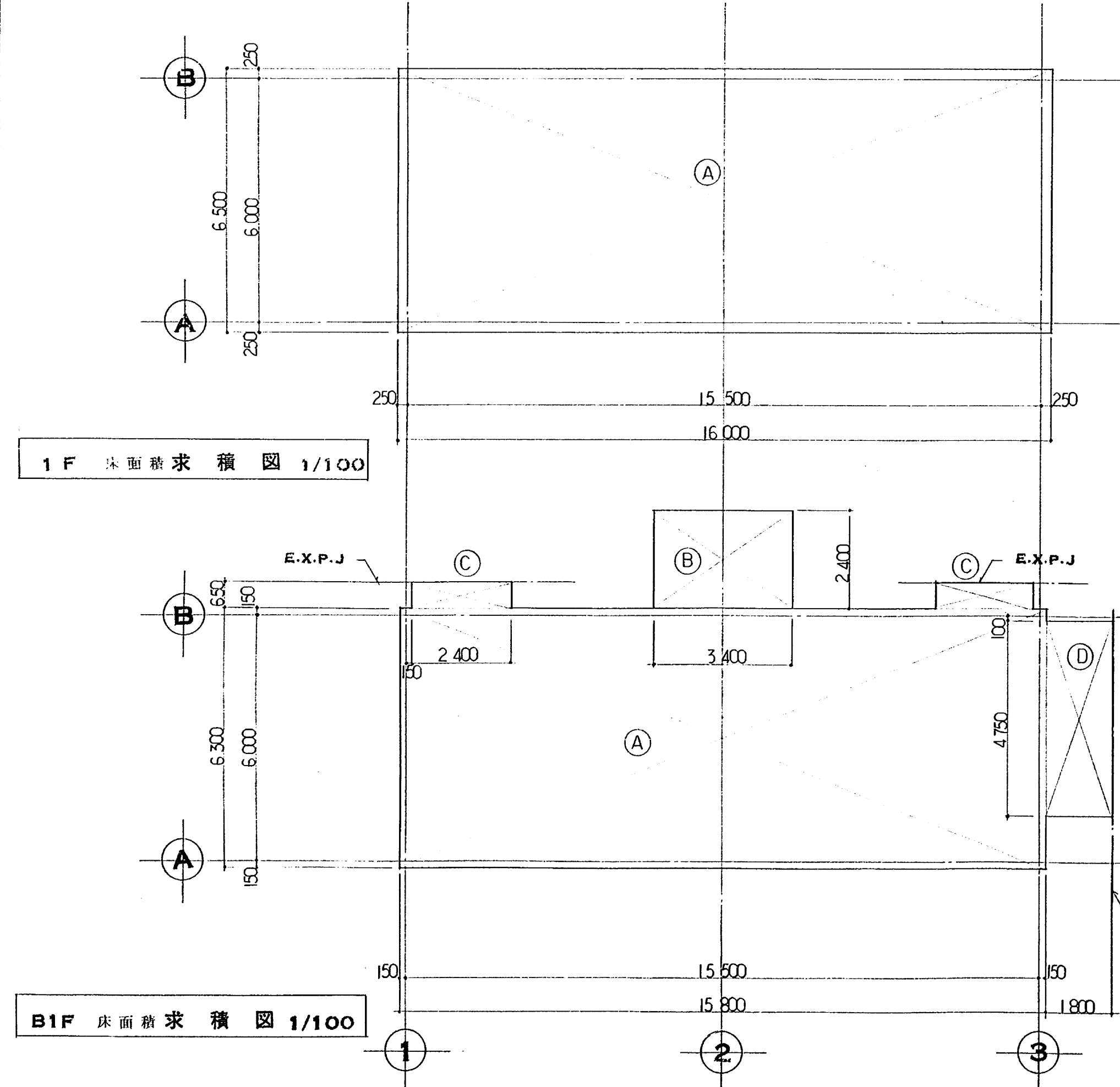
修繕名: 東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
 図面名: 再利用棟 展開図・建具表(参考図) 図番: 7/12

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項			
11	① 陶磁器質タイル張り	タイルの種類 (11.1.1) 製造所 伸縮目地用シーリング材の種類 保水剤 製造所 伸縮目地用シーリング材の種類 保水剤 製造所	③ と	(13.3.1表) 防露 製造所	④ ルーフドレン	13 屋根およびとい工事 14 金工 15 左官	⑤ 複層模様付け (吹付716)	(15.8.6)(15.8.5表) 製造所 下部吹付けは内凹中規模の標準を示す 製造所	16	5. ステンレス製器具	曲げ加工 ※普通曲げ ・かど出し曲げ 製造所			
	2. 陶磁器質タイル型わく先付け工法	(11.2.1) 製造所 伸縮目地用シーリング材の種類 保水剤 製造所	⑥ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	(14.2.1) 仕上げの種類 種類 種類 種類 種類 種類 種類	1. ステンレス鋼の表面仕上(手すり、タラップを除く) 2. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 3. 鉄の亜鉛めっき 4. 軽量鉄骨天井下地 5. 軽量鉄骨壁下地	7. 軽量骨材吹付け 製造所	⑥ 建具用金物 製造所	6. 自動とびら 製造所 7. 重量シャッター 機能による種類 シャッターケース 開閉機能による種類 製造所 8. 軽量シャッター 開閉機能による種類 製造所		16.5.2 (16.6.2) (16.7.1) (16.7.1表) (16.8.1表) (16.10.2)				
12	1. 木材	木材の含水率 造作材の等級 代用樹種を適用しない箇所 表面仕上げの程度の種類 等級 化粧単板の樹種及び厚さ 施工箇所 樹種 厚さ 備考	⑦ アルミニウム手摺(既製品)	(14.7.1)(14.2.1表) 製造所	⑧ 金属成形板張り (14.7.1)(14.2.1表) 製造所	16	① アルミニウム製建具	(16.2.1-16.2.3) 外部に面する建具 製造所 内部建具 製造所	16	建具	モノロック 本締付モノロック シリリンダー箱錠 シリリンダー本締錠 非常錠(本締型) 非常錠(モノロック型) 非常錠(警報付本締型) 丁番 大型5管丁番 内蔵型上げ落し 大型上げ落し 大型戸当りあり止め 大型アームスタッパ 片面繰りハンドル 片面繰りハンドル ドアチェック ピボットヒンジ オートヒンジ フロアヒンジ 押板、とつて ラブリヒンジ 表示付き錠			
	2. 化粧ばり造作用集材	等級 ※1等 化粧単板の樹種及び厚さ 施工箇所 樹種 厚さ 備考	⑨ 手すり及びタラップ (14.6.1)(14.6.2) 製造所	⑩ コンクリート打放し面の下地処理 (15.8.2) 製造所	⑪ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所		① 鋼製建具	(16.4.2) 製造所		工事名 図面名称	東広島浄化センター建設工事 09 工事仕様書(2)			
13	1. 長尺亜鉛鉄板ぶき	(13.1.1)(13.1.2)(13.1.3) ・かわら棒ぶき(心本なし) 材種 長尺亜鉛鉄板の厚さ 一般部品 谷部分 下ぶき 切先フレーム 折版 材種 亜鉛鉄板の厚さ 軒先面戸 軒先フレーム 切先フレーム 切先フレーム 切先フレーム 切先フレーム	1. 防火材料など 製造所	⑫ 防化材料の防水剤 (15.3.5) 製造所	⑬ 人造石塗り (15.7.2)(15.7.3)(15.7.4)(15.7.1表) 製造所	17	② 網戸 (16.2.5) 製造所	17	4. 鋼製軽量建具(鋼製既製品切)の場合を除く (16.4.2) 製造所	2. 波形状石綿スレートぶき (13.2.1) 出すみ役物 施工地域	3. 人造石塗り (15.7.1) 製造所	④ 鋼製軽量建具(鋼製既製品切)の場合を除く (16.4.2) 製造所	3. 人造石塗り (15.7.1) 製造所	④ 鋼製軽量建具(鋼製既製品切)の場合を除く (16.4.2) 製造所
	2. 波形状石綿スレートぶき	(13.2.1) 出すみ役物 施工地域	⑭ コンクリート打放し面の下地処理 (15.8.2) 製造所	⑮ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所	⑯ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所		⑰ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所		⑱ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所	⑲ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所	⑳ 鋼製建具 (16.4.2) 製造所			

修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
 図面名：特記仕様書2(参考図) 図番：8/12

外部仕上表								凡例		
床	壁	壁、柱、梁	屋根	庇(7-F)			備考	附属物	OP	合成樹脂製合板(ベントリ)
				天端	鼻	軒天				
1.3通り階段 モルタル金こて押えφ30 ハンズリフアタイル 150×115×30 (段裏 コンクリート打放し(C)) その他 コンクリート仕上 (A)	コンクリート打放し(B) (GL+1100巻)	コンクリート打放し(B)(端打φ30) 吹付タイル	スラブコンクリート金こて押え(スラブ厚配)(B) アスファルト防水 A-Z ポリエチレンフィルム φ0.15 押え黒部コンクリート金こて押えφ90 (A)	防水モルタル金こて押えφ30	コンクリート打放し(B)(端打φ30) 吹付タイル	コンクリート打放し(C) 吹付タイル	1-Fラン (建築設備工事)	IL-7FLライン 兼型IL-7FLライン鉄線鉄 φ75 (アスファルト防水用) (5-32-1)	SGPW SP	配管用管束めき銅管 一般構造用炭素鋼鋼管
		打放し目地、水切目地、出隅コーナ風取り(B-01-1) 化粧目地	押え黒部コンクリート金こて押えφ90 (A)					種	SGPW100A <5-32-1> OP	
		1部コンクリートフロー化粧種+吹付タイル	排水溝 ラス入モルタル金こて押え 吹付付<5-11-7>					タラップ	ステンスタップ<8-32-1,2>	
			伸縮目地 縦横共φ3000内外 クラフトφ25					YIL=時置	固定 <H-06-1> 階段 <H-06-2> 取付外式 <H-06-4>	
			ドラバット天端 コンクリート金こて押え(A) φ10×17W					分譲花びつ床 マンホールφ600 (内装型) 鉄骨階段 CR-4 ⁵ 、スチール製手摺 OP		

内部仕上表												
階	室名	床下地	床	巾	壁	壁(柱型)	天井	梁型	天井高	室面積 (M ²)	附属物	備考
B1F	音障		無筋コンクリート仕上 φ200 <I-01-2> [PM]			コンクリート打放し(C)	コンクリート打放し(C)	コンクリート打放し(C)	直天	110.49		側溝φ100、排水パイプφ100 水抜きパイプφ100
	分離ポット		コンクリート仕上 (A) タルエポキシ塗 <I-01-2>			コンクリート打放し(C) タルエポキシ塗	コンクリート打放し(C) タルエポキシ塗	コンクリート打放し(C)	直天	8.16		タラップ (φ22) ポリプロピレン繊維 φ400 φ400
1F	スカム処理室		無筋コンクリート仕上 φ200 (A) <I-01-2>			コンクリート打放し(C) 1部コンクリートフロー化粧種	コンクリート打放し(C)	コンクリート打放し(C)	直天	104.0		1000系ポリスチレンIL OP、コンクリート製階段入 側溝φ100、排水パイプφ80、水抜きφ75
	汚泥分配槽		コンクリート仕上 (A) タルエポキシ塗 <I-01-2>			コンクリート打放し(C) タルエポキシ塗					FRR製蓋、ステンレス製角筋 [PM]	
共通	階段		モルタル金こて押えφ30 (踏面、蹴上共)			コンクリート打放し(C) (手摺壁共)	コンクリート打放し(C) (段裏共)	コンクリート打放し(C)	直天			側溝φ100、水抜きパイプφ100 ハンズリフアタイル 150×115×30



階	記号	計算式	計 (M ²)
B1F	(A)	15.50 x 6.30	99.54
	(B)	3.40 x 2.40	8.16
	(C)	2.40 x 0.65 x 2	3.12
	(D)	1.80 x 4.75	8.55
延床面積			119.37
1F	(A)	16.0 x 6.50	104.0
延床面積			223.37

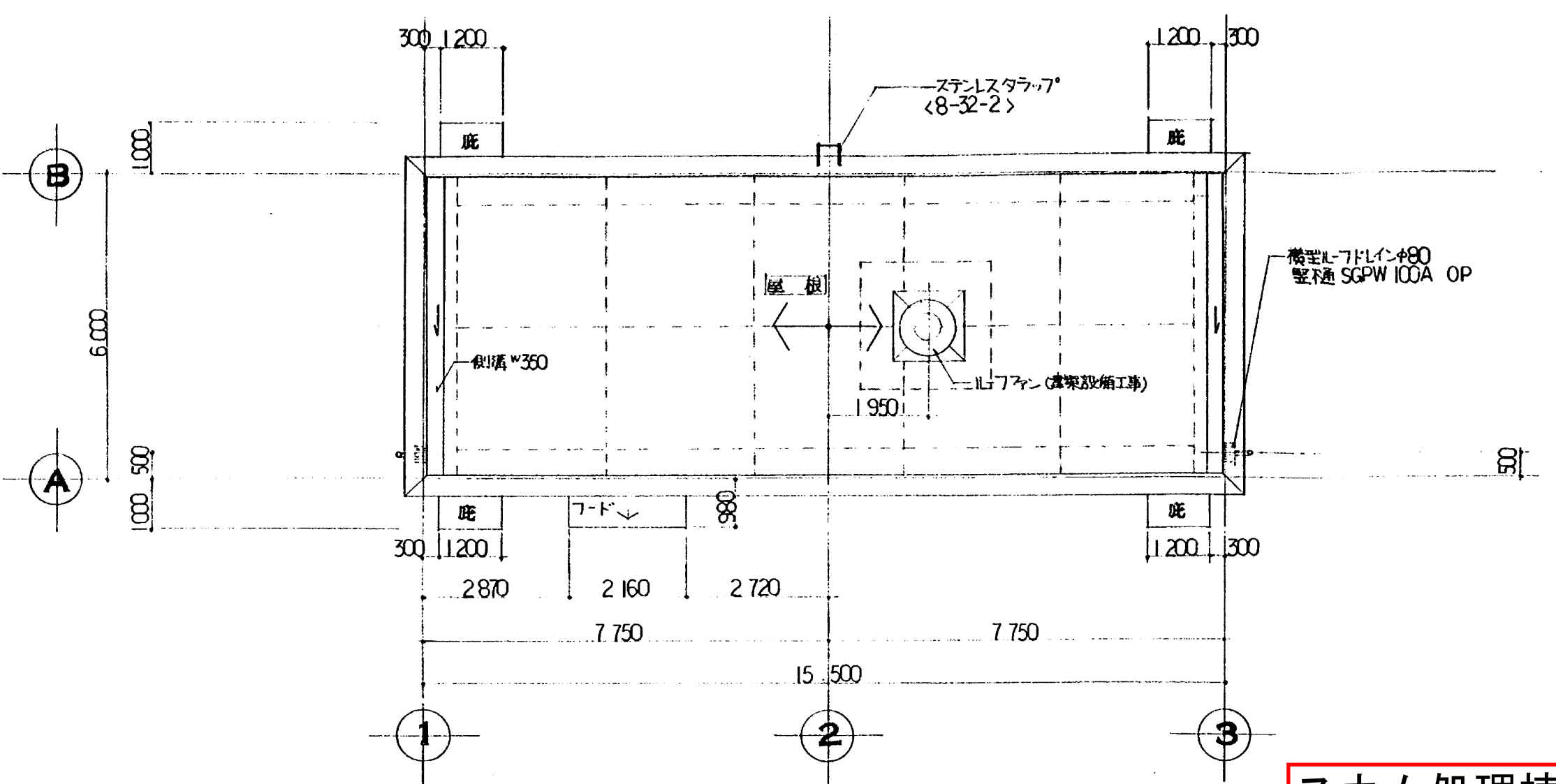
記号	計算式	(M ²)
①	16.0 x 6.50	104.0
②	3.40 x 2.30	7.82
③	2.40 x 0.55 x 2	2.64
④	2.40 x 0.80 x 2	3.84
建築面積合計		118.30

記号	計算式	(M ²)
(a)	2.16 x 0.75	1.57
(b)	1.20 x 0.75 x 4	3.60
庇(7-F)面積合計		5.17

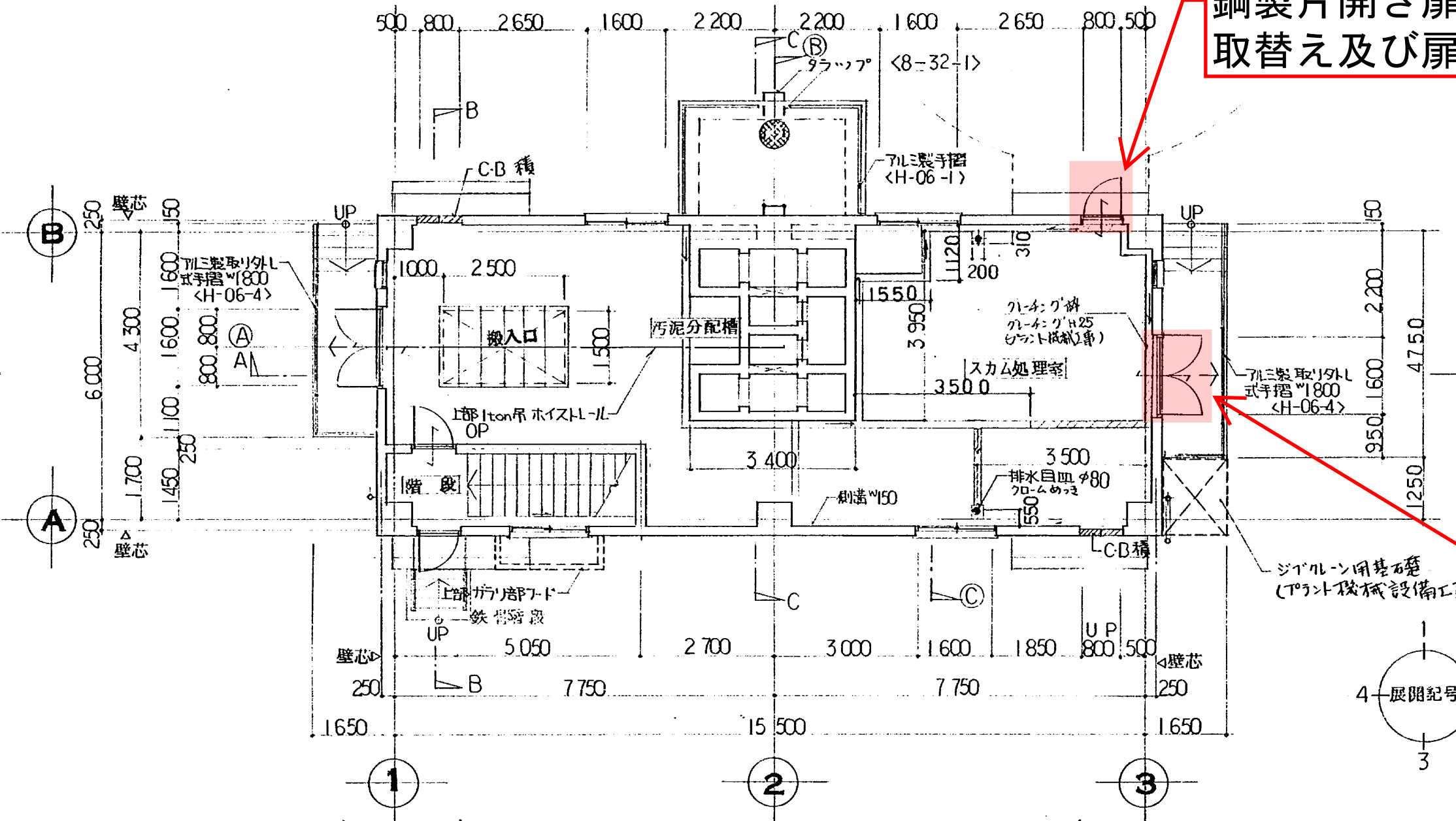
日本水道コンサルタント共同企業体
ウォーター・エンジニアリング共同企業体
主任技術者 担当者
馬淵敏治 酒井悟志

工事名 東広島浄化センター建設工事 第9
図面名称 仕上表 求積表 1/100
日本水道事業用 マイクロ 図面番号

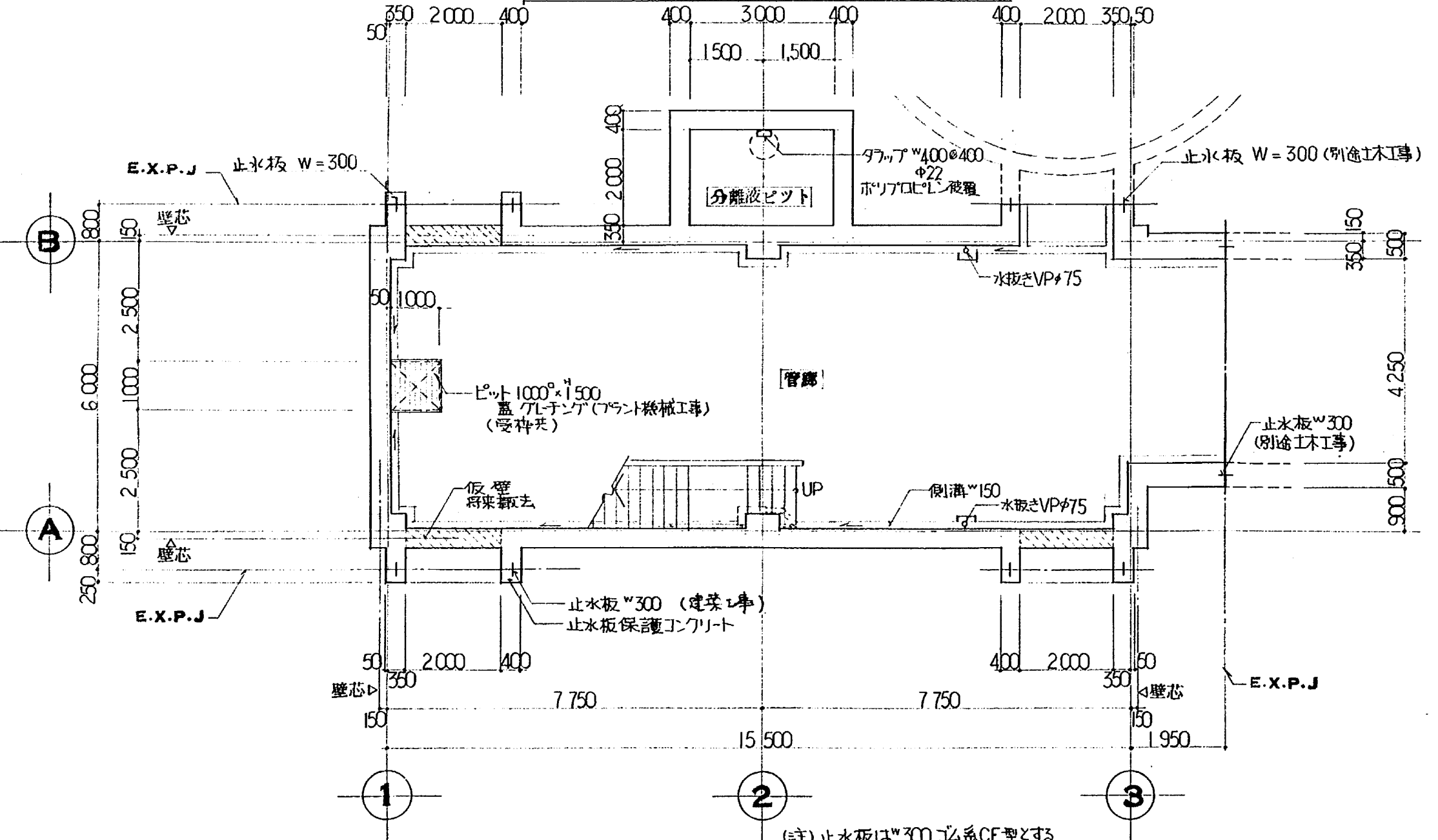
修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
図面名：仕上表2(参考図) 図番：9/12



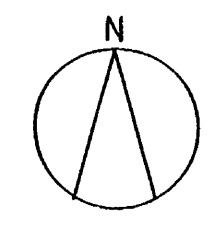
RF 平面図 1/100



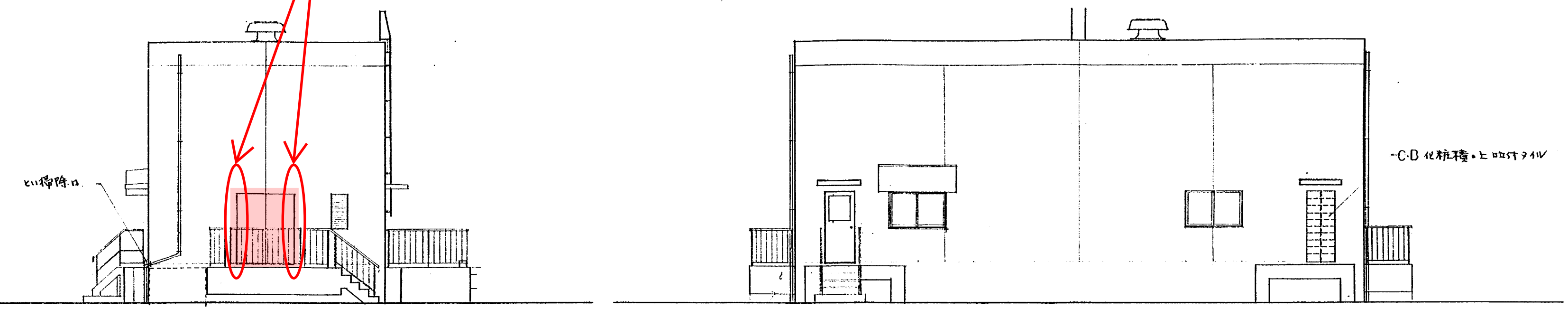
1F 平面図 1/100



B1F 平面図 1/100



既設丁番 (3箇所×2) の撤去
フラットバー枠 [丁番取付用] の新設 (SUSHL材4×50, H2000)



東側 立面図 1/100

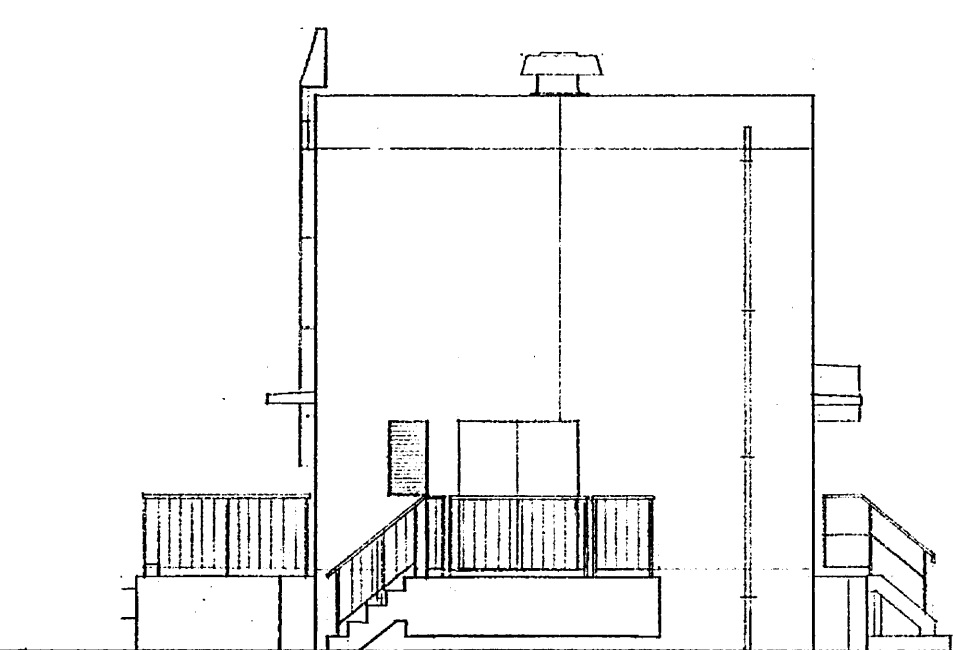
南側 立面図 1/100

スラム処理棟北入口
鋼製片開き扉
取替え及び扉枠塗装

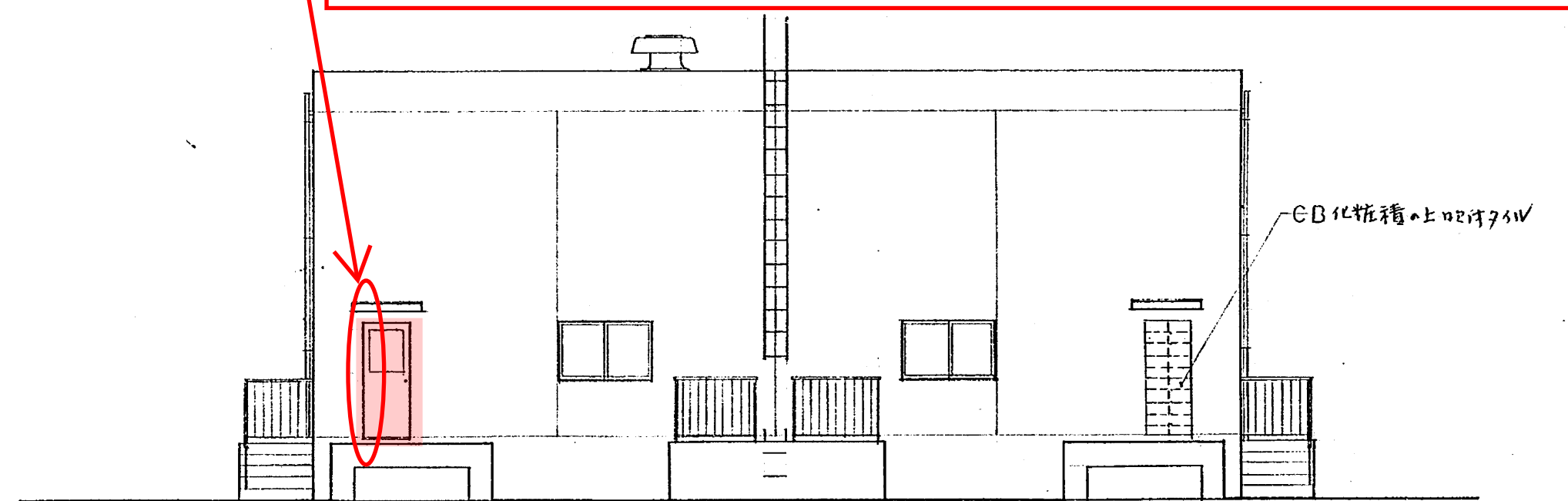
スラム処理棟東入口
鋼製両開き扉
取替え及び扉枠塗装

注) 縦目地は全て化粧目地とする
横目地は全て打継伸縮目地とする
壁柱 梁 出隅部のコーナーは面取りとする

既設丁番 (3箇所) の撤去
フラットバー枠 [丁番取付用] の新設 (SUSHL材4×50, H2000)



西側 立面図 1/100



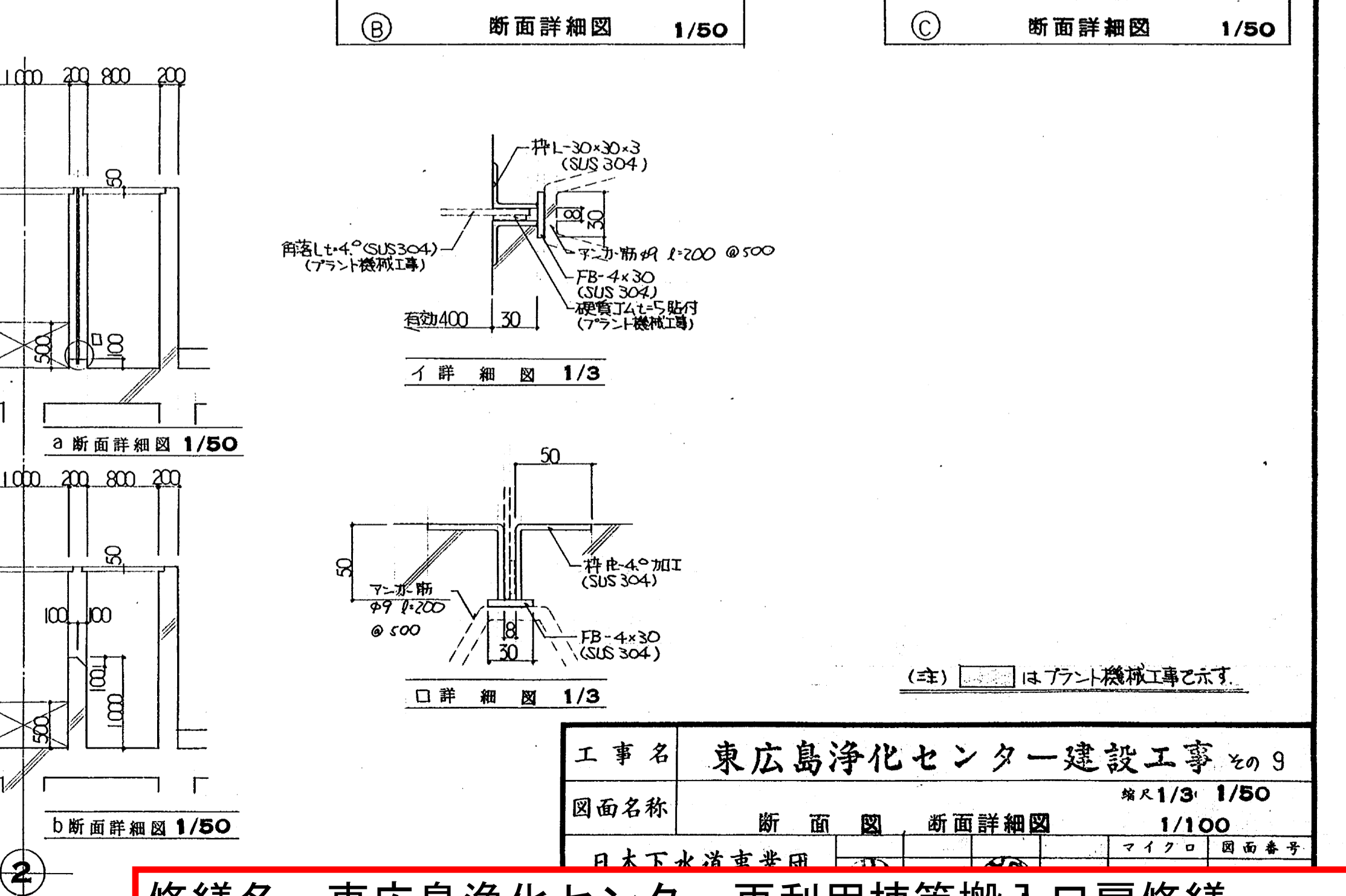
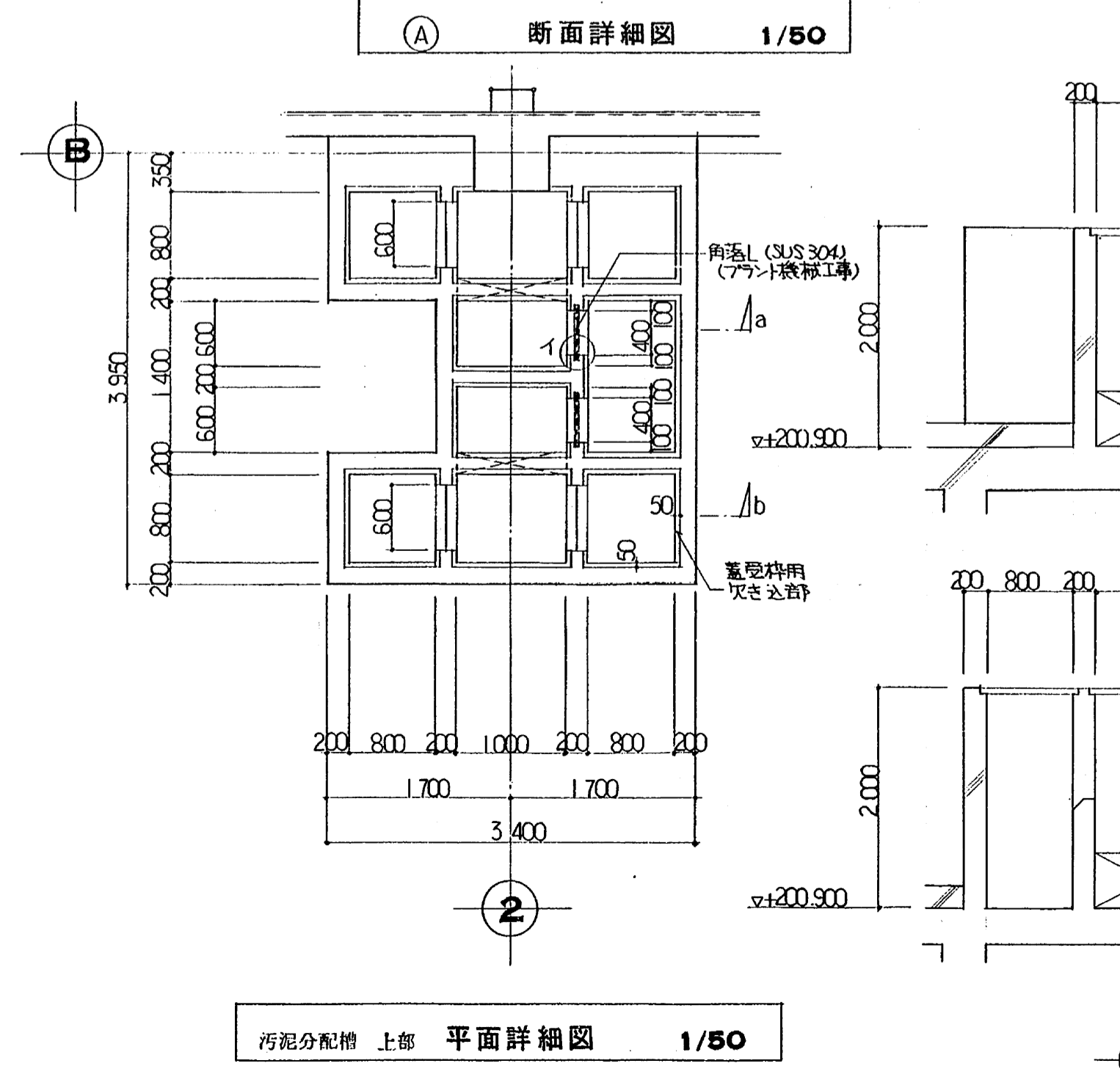
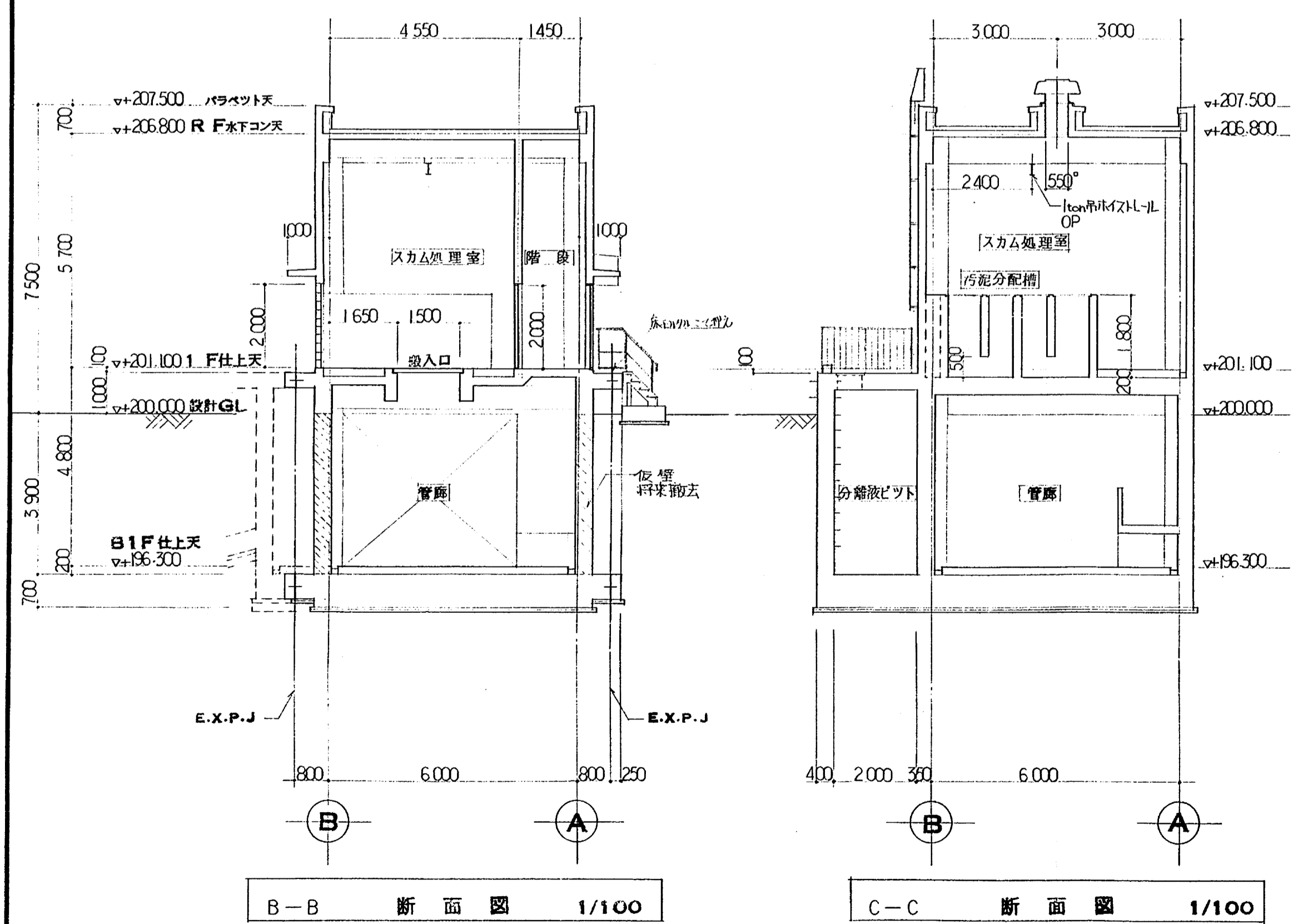
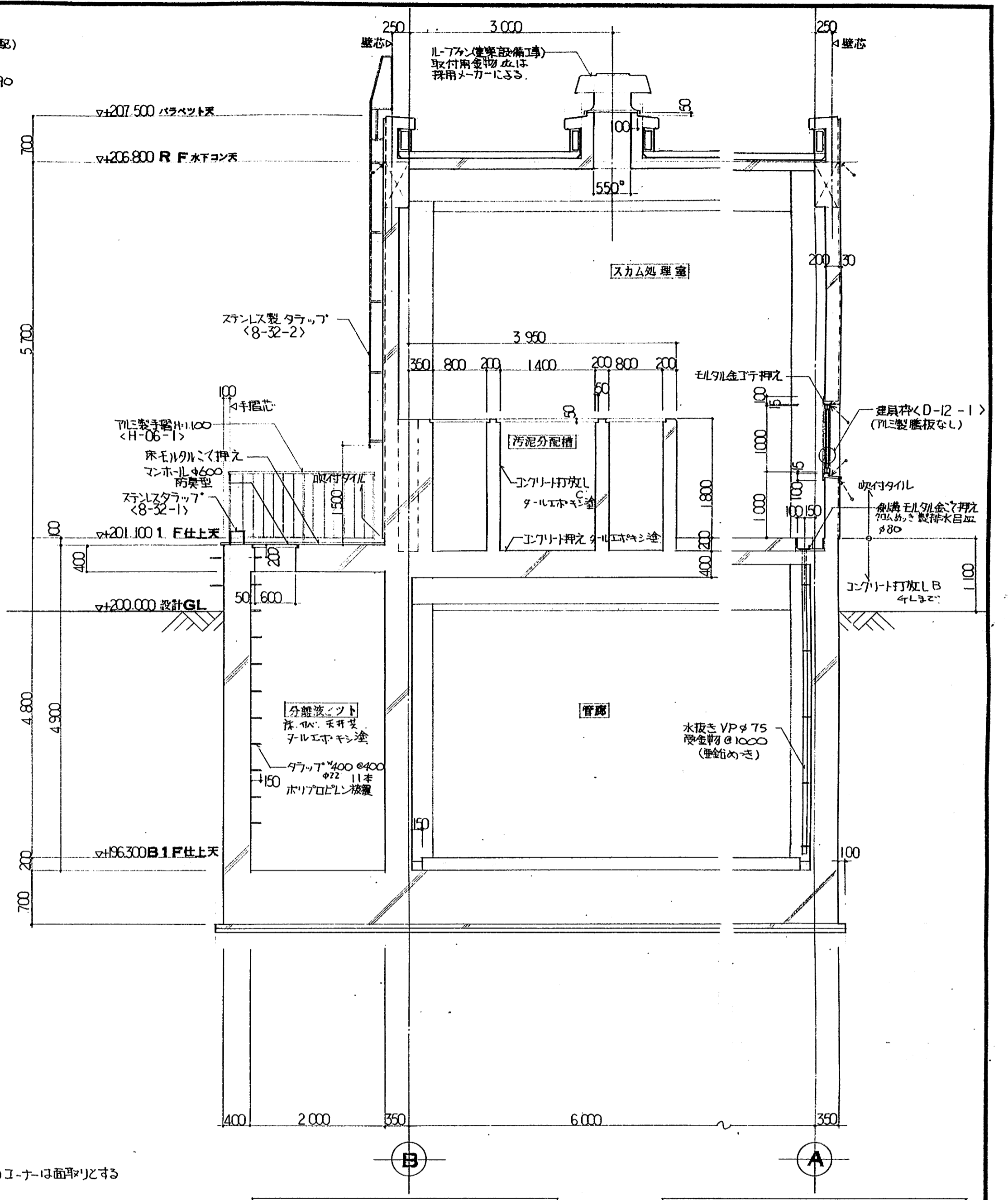
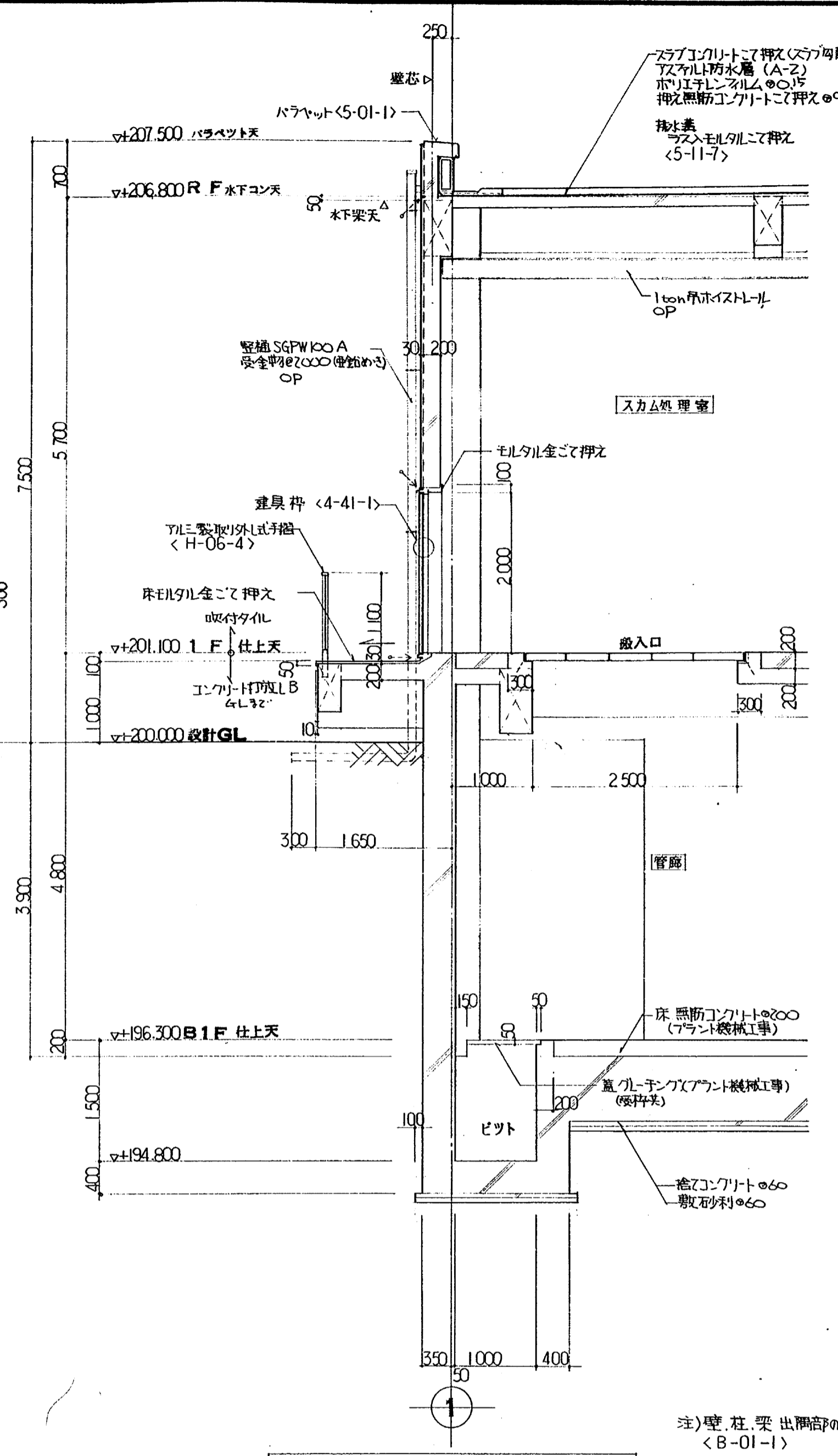
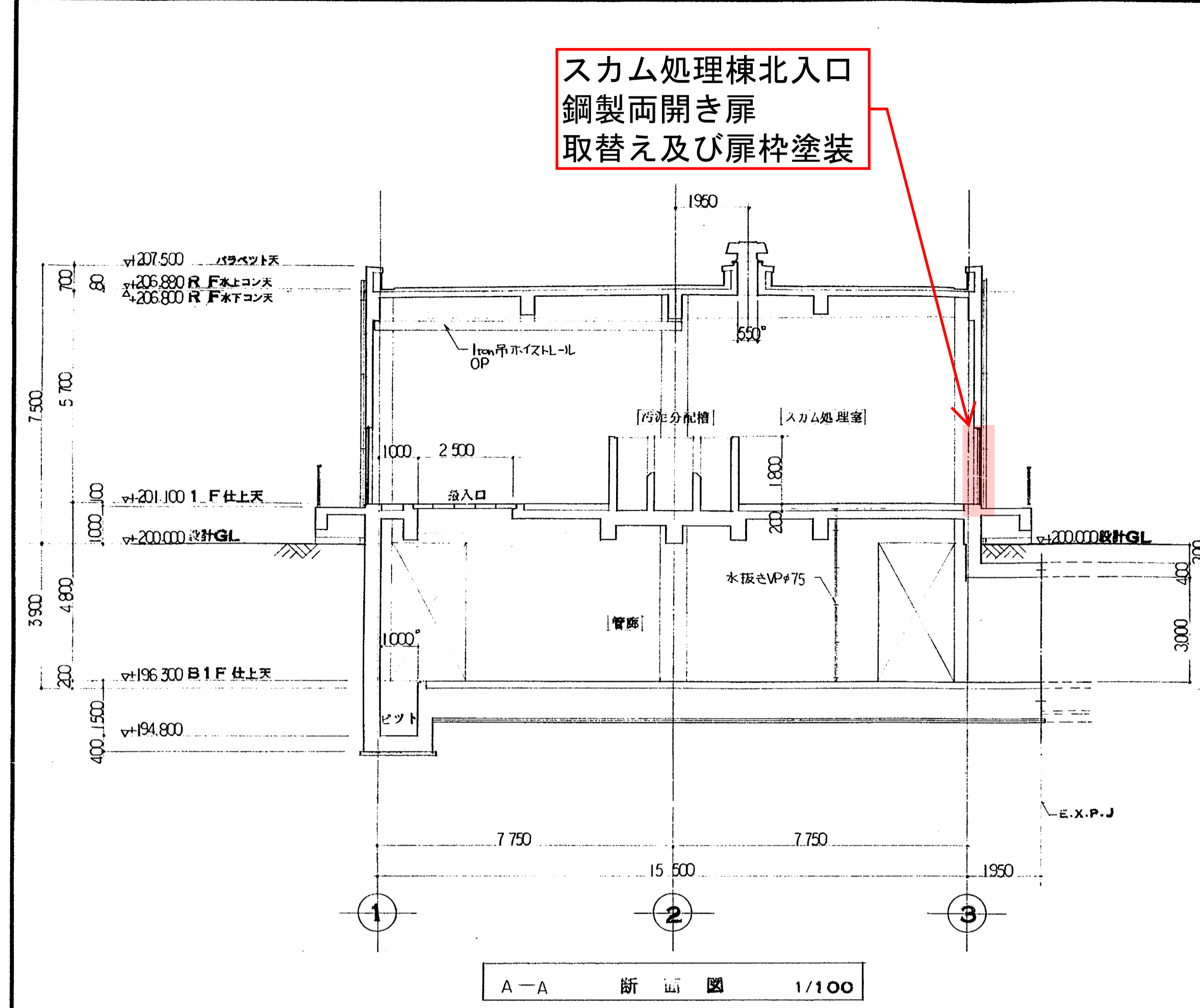
北側 立面図 1/100

日本水道コンサルタント共同企業体
ウォーター・エンジニアリング株式会社
主任技術者 担当者
馬淵敏治 酒井悟志

工事名	東広島浄化センター建設工事第9
図面名称	平面図 立面図 1/100
日本下水道事業団	マイクログ 図面番号

修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
図面名：スラム処理棟 平面図・立面図(参考図) 図番：10/12

スカム処理棟北入口
鋼製両開き扉
取替え及び扉枠塗装



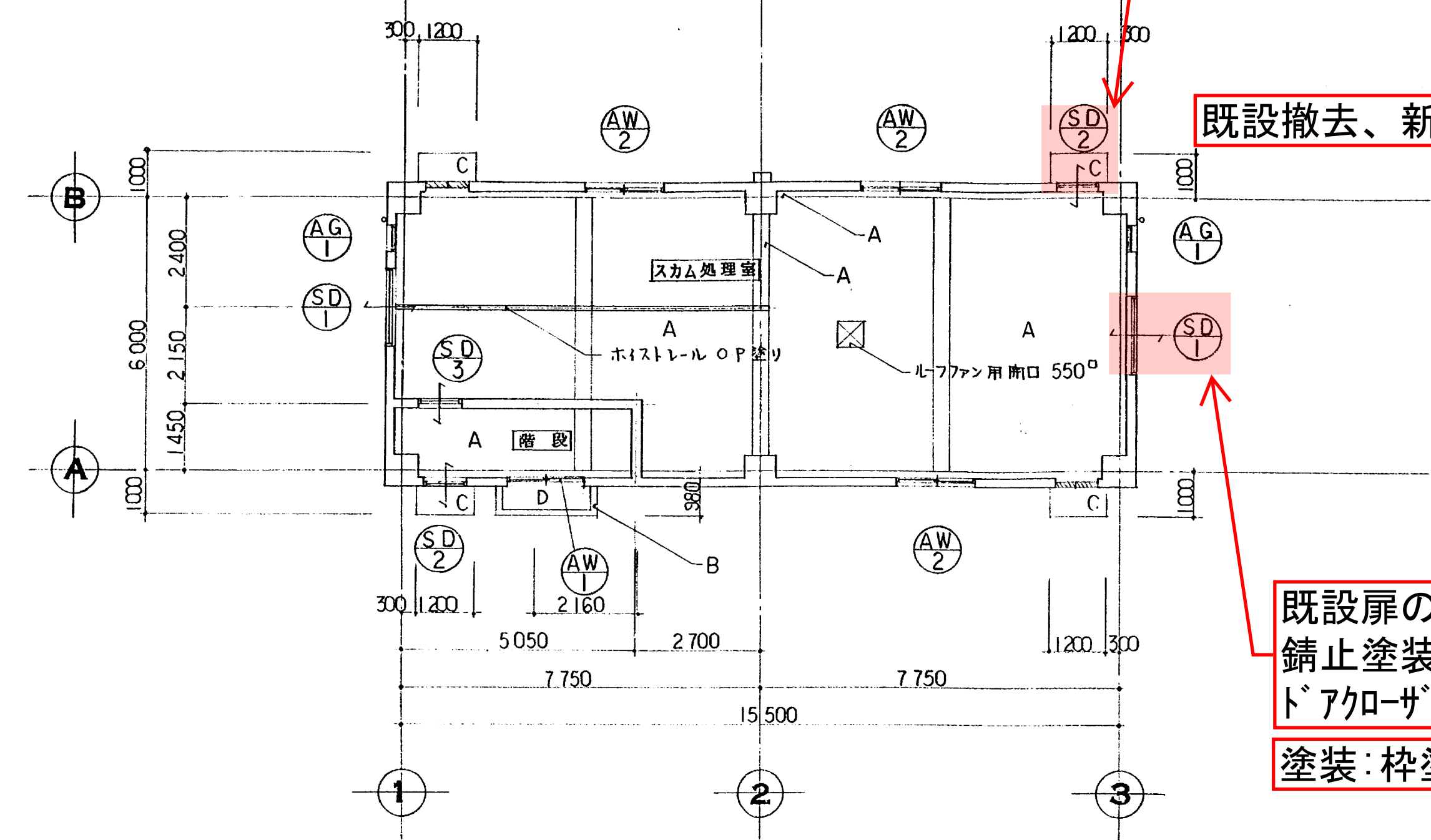
日本水道コンサルタント共同企業体	
ウォーター・エンジニアリング	
主任技術者	担当者
馬淵敏治	酒井信志

工事名	東広島浄化センター建設工事 第9
図面名称	断面図 断面詳細図
縮尺	1/100
日	日本下水道建設

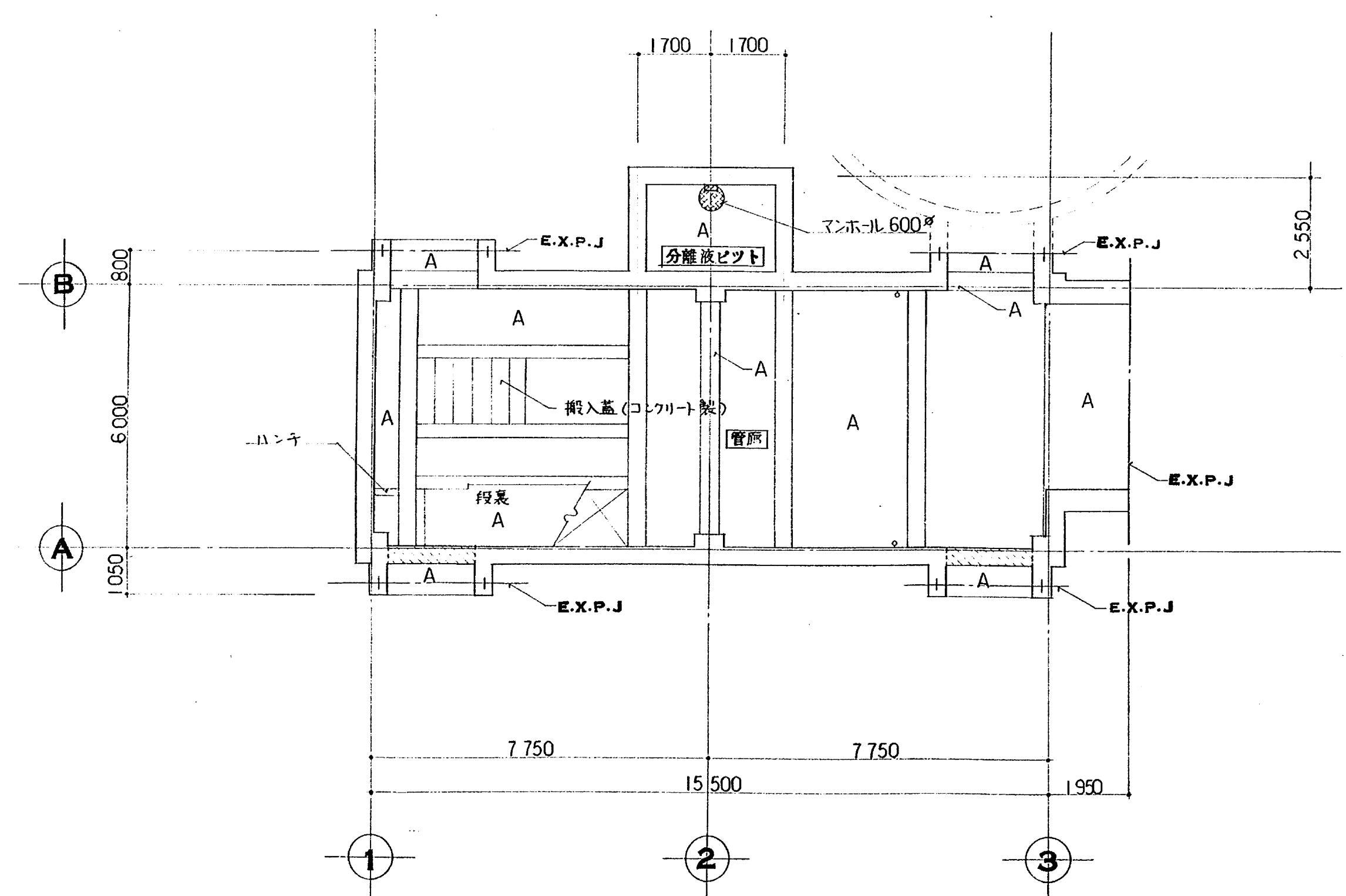
修繕名：東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
図面名：スカム処理棟 断面図(参考図) 図番：11/12

凡例	
A	コンクリート打放し C
B	コンクリート打放し C (通行幅30)
C	コンクリート打放し C 吹付タイル
D	コンクリート打放し B

既設扉の撤去、新設(W800×H2,000)
 錆止塗装[扉](JASS18M-109)
 スチール製額付小窓(W500×H600、網入ガラス共)
 塗装: 枠塗替え



1 F 天井伏図 1/100



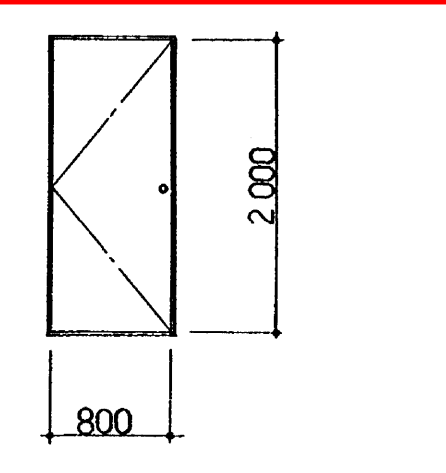
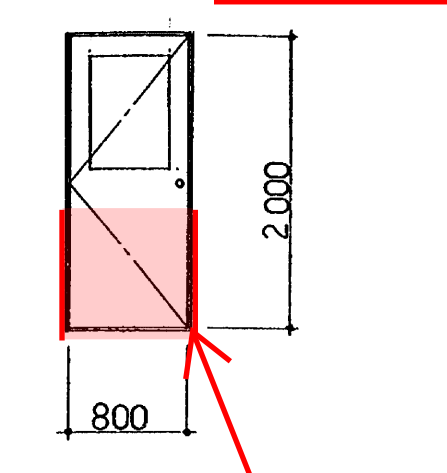
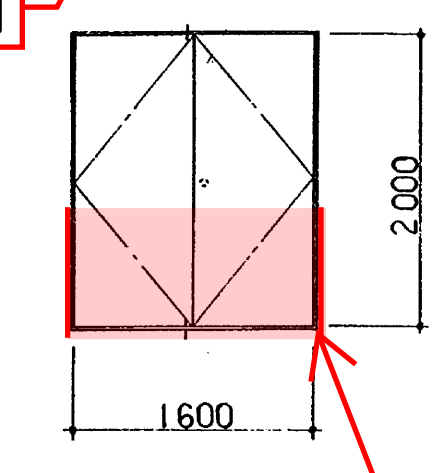
B1F 天井伏図 1/100

既設撤去、新設フラットバー到新設

ドアノブ再利用

既設扉の撤去、新設(W1,600×H2,000)
 錆止塗装[扉](JASS18M-109)
 ドアクロサ-ストップ-無(パ-ラレル型)
 塗装: 枠塗替え

符号・名称・個数	(SD) 両開きフラッシュ戸 2	(SD) 片開きフラッシュ戸 2	(SD) 片開きフラッシュ戸 1
場所	IF スカム処理室	IF スカム処理室	IF スカム処理室
R-H-Oの区別・仕上	0	OP	OP
建具	見込(ランマ) 40 網子(ランマ) — ガラス —	網入電極ガラス 6.8	—
建具番号	100	100	100
建具金形	丁番 本鎖付モロック フランス滑り 戸当りあり止り	丁番 本鎖付モロック DC	PH 変錠 DC(ストップ-ほし)
その他	<4-41-1>	<4-41-1>	時向鐘型甲種防火戸

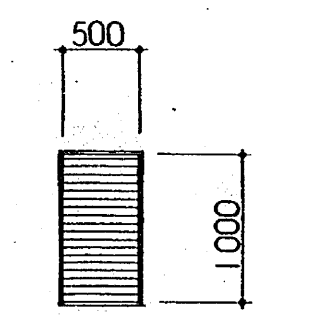
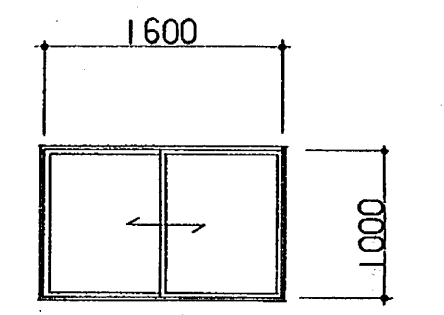
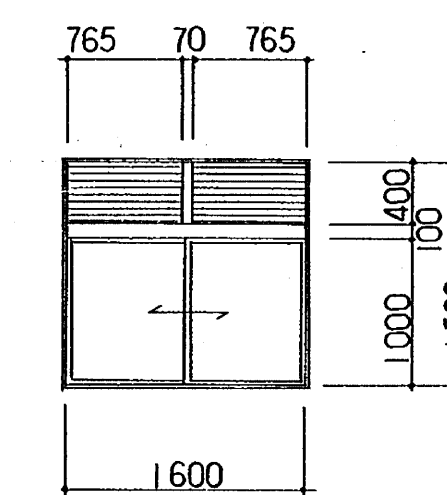


既設撤去、新設フラットバー到新設

扉面材ステンレスジョイント[両面](t=2.0, W800×H800)
 縦枠ステンレスカーブ物(t=1.5, H=800×2枚)

扉面材ステンレスジョイント[両面](t=2.0, W800×H800)
 縦枠ステンレスカーブ物(t=1.5, H=800×2枚)

符号・名称・個数	(AW) 引違い窓及びランマ固定ガラス 1	(AW) 引違い窓	IF スカム処理室
場所	IF スカム処理室	IF スカム処理室	IF スカム処理室
R-H-Oの区別・仕上	—	—	H アルミ仕上げ
建具	ガラス II型	—	—
建具番号	70	70	70
建具金形	アルミ水切 W135 縦線 ガラス固定用防虫網(10メッシュ)	アルミ水切 W135 縦線	アルミ水切 W135 縦線
その他	<D-12-1> アルミ製扉板はし 詳細図参照	<D-12-1> アルミ製扉板はし	ガラス固定用防虫網(10メッシュ) 詳細図参照



共通事項	1) 建具金物 建築工事共通仕様書による		ガラス	窓枠
	I型	I型	開口率 30%	I型
略号	SD	DC	R	H
	AW	PH	O	
略号	SD	DC	R	H
	AW	PH	O	
略号	AG			

日本水道コンサルタント共同企業体
 ウォーター・エンジニアリング
 主任技術者 担当者
 馬淵敏治 酒井悟志

工事名 東広島浄化センター建設工事 第9
 図面名称 天井伏図 建具リスト 1/50 1/100
 日本下水道事業団

修繕名: 東広島浄化センター再利用棟等搬入口扉修繕
 図面名: スカム処理棟 展開図・建具表(参考図) 図番: 12/12